



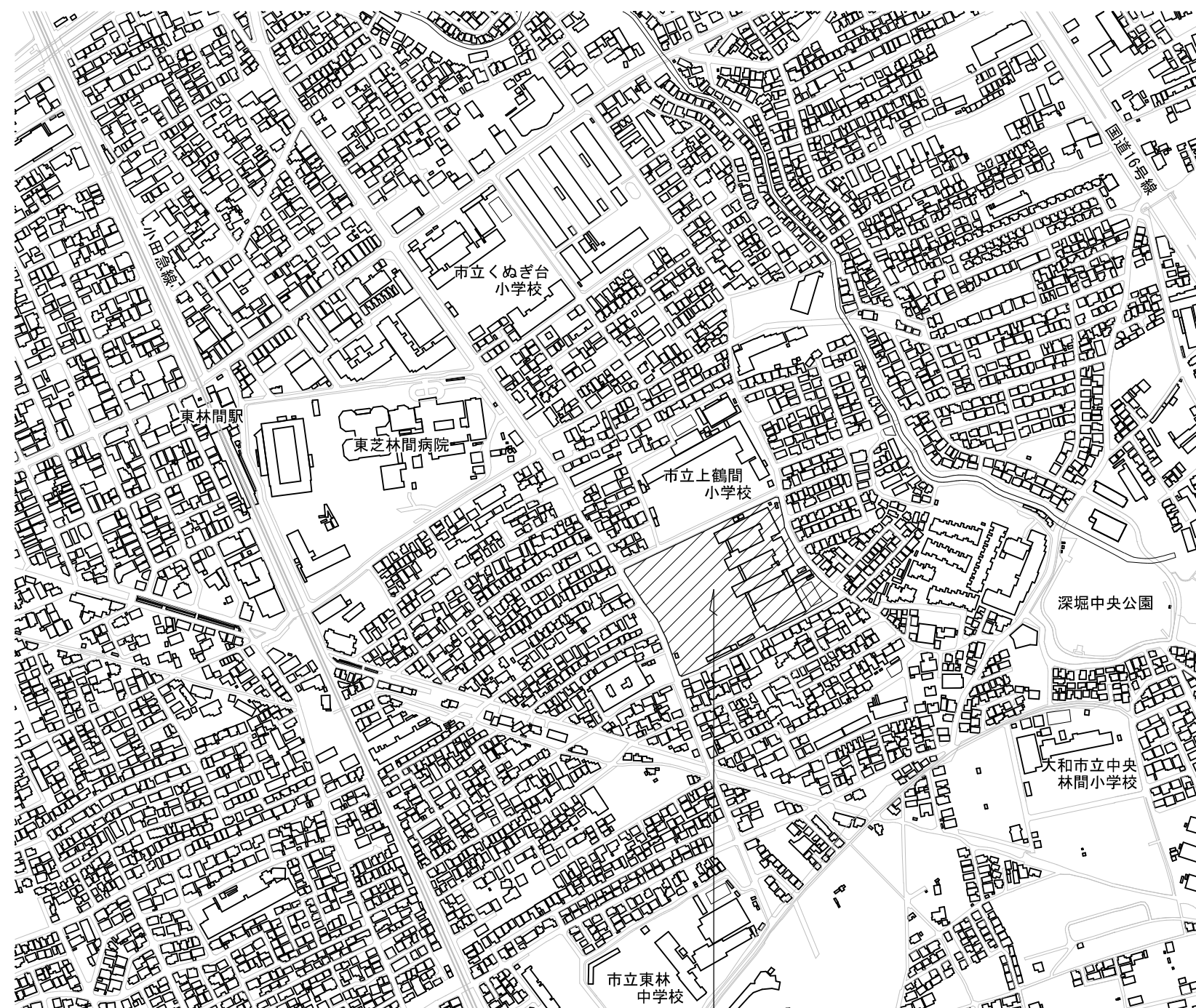
令和 7 年度

市立上鶴間中学校給食配膳室修繕

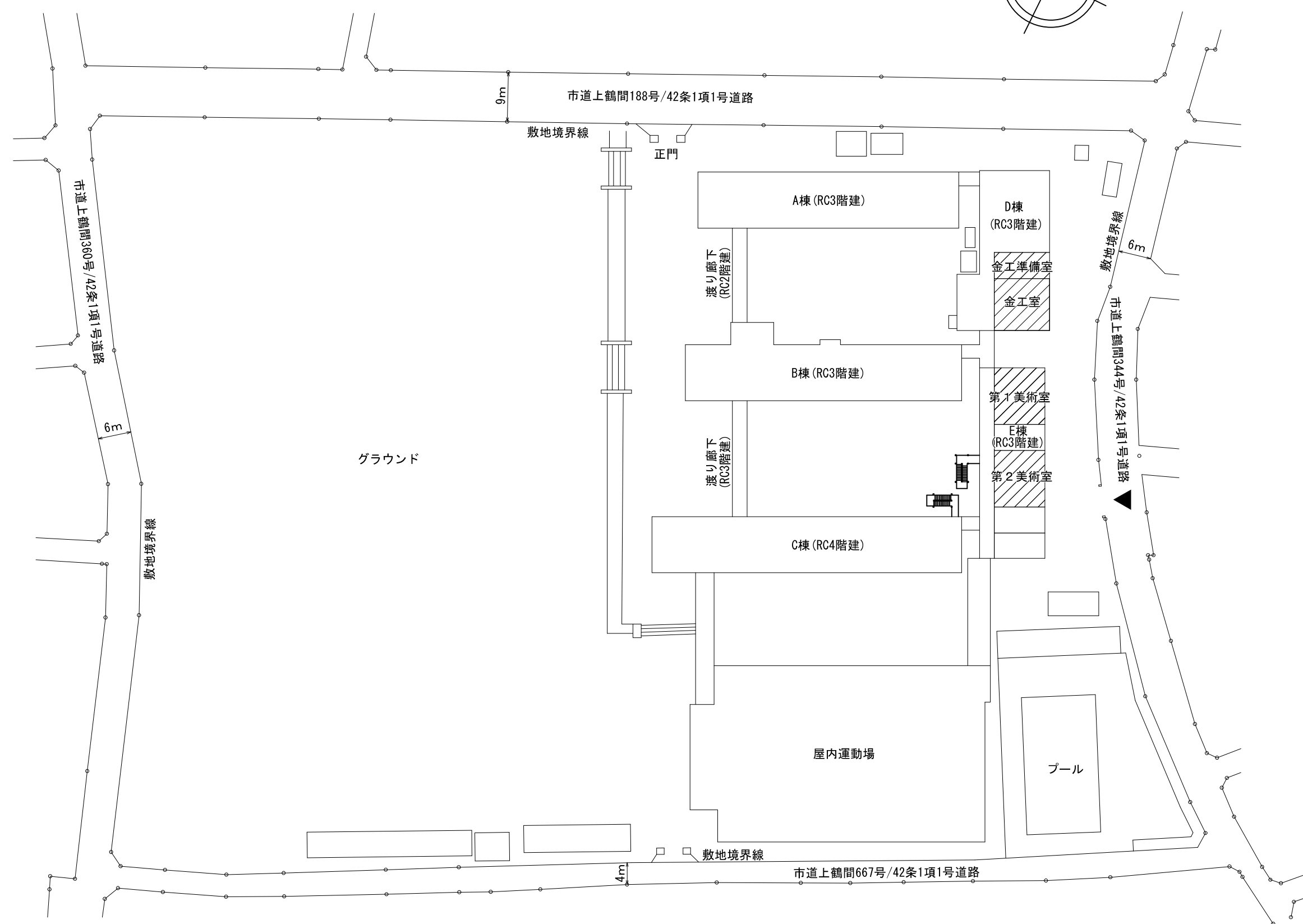
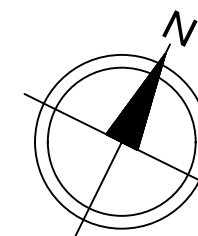
図 面 リ ス ト					
A-00	表紙・図面リスト				
A-01	特記仕様書	E-01	改修 給食配膳室 動力平面図	M-01	既 存 金工室・改 修 給食配膳室 衛生設備平面詳細図
		E-02	既 存 金工室・改 修 給食配膳室電灯コンセント平面詳細図	M-02	既 存 金工室・改 修 給食配膳室 換気設備平面詳細図
		E-03	既 存 金工室・改 修 給食配膳室 弱電平面詳細図	M-03	既 存 金工室・改 修 給食配膳室 空調設備平面図
A-02	案内図・配置図	E-04	改修 弱電設備平面図		
A-03	仮設計画図				
A-04	既 存 金工室平面詳細図・展開図				
A-05	改 修 金工室 ⇒ 給食配膳室 平面詳細図・展開図				
A-06	改 修 金工準備室平面詳細図・展開図				
A-07	既 存 矩計図				
A-08	改 修 矩計図				
A-09	既 存・改 修 B棟1F天井伏せ図				
A-10	建具表・雑詳細図				
A-11	既 存 金工室 備品移動・処分リスト①				
A-12	既 存 金工室 備品移動・処分リスト②				

原図サイズ＝A 2

特記仕様書																											
1. 修繕概要	修繕名称	市立上鶴間中学校給食配膳室修繕			塗装工事	安全配慮	学校敷地を車両が出入りするとき又は学校敷地内を車両が通行する場合は、次の事項を厳守し、児童の安全対策を十分に行うこと。 (1) 学校敷地内は最徐行すること。 (2) 原則、生徒の登下校時及び休み時間は通行しないこと。やむを得ず通行する場合は、受注者（現場代理人等）の了解を得ること。 (3) 渡り廊下を通過する前には必ず一時停止し、前後左右の安全確認を行うこと。 (4) 同乗者がいる場合は、1人が車両から降りて先導すること。 (5) 同乗者がいない場合は、事前に学校内にいる人(現場代理人等)に連絡を入れ先導してもらうか、ハザードランプを点灯させて最徐行すること。 (6) 駐車スペースからの発進時は、車両周辺の前後左右の安全確認を行うこと。																				
	修繕場所	上鶴間中学校：相模原市南区上鶴間4－14－1				注意事項	1 修繕に伴う第三者への損害については、受注者の責任において補償すること。 2 危険物は現場に放置しないこと。																				
	修繕内容	D棟1Fの金工室を給食配膳室へ改修				材料 (7.1.3)	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 (JIS等の材料規格において放散量が規定されている場合) ※F☆☆☆☆・( )																				
	2. 一般事項	設計図書の適用	設計図書の適用順位は、原則として次のとおりとする。また、下記で選択した各標準仕様書等の「用語の定義」「書面」の文中「署名又は押印された文書」とあるのは、「文書の真正性が確認された文書」と読み替えるものとする。 (1) 質問回答書(2)から(4)までに対応するもの) (2) 本特記仕様書 (3) 図面 (4) 公共建築工事及び改修工事標準仕様書(令和4年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事及び改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和4年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事及び改修工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和4年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修			下地調整	<table><tr><td>下地面の種類</td><td>下地調整の種別</td><td>下地面の種類</td><td>下地調整の種別</td></tr><tr><td>・木部（不透明塗料塗り） ・せっこうボード面及びその他のボード面</td><td>・RA種 ※RB種 ・RC種 ・RA種 ※RB種 ・RC種</td><td>・コンクリート、モルタル、プラスター面</td><td>・RA種 ※RB種 ・RC種</td></tr></table>											下地面の種類	下地調整の種別	下地面の種類	下地調整の種別	・木部（不透明塗料塗り） ・せっこうボード面及びその他のボード面	・RA種 ※RB種 ・RC種 ・RA種 ※RB種 ・RC種	・コンクリート、モルタル、プラスター面	・RA種 ※RB種 ・RC種		
		下地面の種類	下地調整の種別	下地面の種類		下地調整の種別																					
		・木部（不透明塗料塗り） ・せっこうボード面及びその他のボード面	・RA種 ※RB種 ・RC種 ・RA種 ※RB種 ・RC種	・コンクリート、モルタル、プラスター面		・RA種 ※RB種 ・RC種																					
		疑義	設計図書の内容に疑義が生じたり、現場の納まり若しくは取り合い等の関係で設計書によることが困難又は不都合な場合が生じたときは、施工前に監督員と協議すること。			素地ごしらえ	<table><tr><td>・木部（不透明塗料塗り） ・せっこうボード面及びその他のボード面 経目処理工法</td><td>※A種 ・B種 ※A種 ・B種</td><td></td><td></td></tr></table>											・木部（不透明塗料塗り） ・せっこうボード面及びその他のボード面 経目処理工法	※A種 ・B種 ※A種 ・B種								
	・木部（不透明塗料塗り） ・せっこうボード面及びその他のボード面 経目処理工法	※A種 ・B種 ※A種 ・B種																									
	施工図等	1 受注者は施工に先立ち、工事に関連する部分の実測を行った上で設計図書との照合を行い、所定の寸法が確保できることを確認する。なお、寸法等の変更を要する箇所が生じた場合には監督員に報告するとともに、施工図、製作図等を作成し監督員の承諾を受けること。 2 製作、発注物品の同等確認等は製作・発注前に必ず監督員の承諾を受けること。 3 施工上の納まり、取合い等の関係で簡易な調整を行う場合は、監督員との協議による。				塗装	<table><tr><td>・つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（EP-G）</td></tr><tr><td><table><tr><td>塗装面の種類</td><td>工程の種別</td></tr><tr><td></td><td>塗替え 新規</td></tr><tr><td>・コンクリート面等</td><td>※B種 ・A種 ・( ) ※B種</td></tr><tr><td>・屋内木部</td><td>※B種 ※A種 ・( ) ・( )</td></tr></table></td></tr></table>											・つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（EP-G）	<table><tr><td>塗装面の種類</td><td>工程の種別</td></tr><tr><td></td><td>塗替え 新規</td></tr><tr><td>・コンクリート面等</td><td>※B種 ・A種 ・( ) ※B種</td></tr><tr><td>・屋内木部</td><td>※B種 ※A種 ・( ) ・( )</td></tr></table>	塗装面の種類	工程の種別		塗替え 新規	・コンクリート面等	※B種 ・A種 ・( ) ※B種	・屋内木部	※B種 ※A種 ・( ) ・( )
	・つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（EP-G）																										
<table><tr><td>塗装面の種類</td><td>工程の種別</td></tr><tr><td></td><td>塗替え 新規</td></tr><tr><td>・コンクリート面等</td><td>※B種 ・A種 ・( ) ※B種</td></tr><tr><td>・屋内木部</td><td>※B種 ※A種 ・( ) ・( )</td></tr></table>	塗装面の種類	工程の種別		塗替え 新規	・コンクリート面等	※B種 ・A種 ・( ) ※B種	・屋内木部	※B種 ※A種 ・( ) ・( )																			
塗装面の種類	工程の種別																										
	塗替え 新規																										
・コンクリート面等	※B種 ・A種 ・( ) ※B種																										
・屋内木部	※B種 ※A種 ・( ) ・( )																										
写真	修繕着手前の現況写真、各工程写真、完成写真をカラーで提出すること。			石綿含有建材の除去工事	事前調査等	石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ※図示 ・( ) 石綿含有建材の調査 石綿含有建材の事前調査 <input checked="" type="radio"/> 行う ・行わない 大気汚染防止法に基づき、当該工事の受注者は当該工事が特定工事（特定粉塵排出等作業を伴う建設工事をいう）に該当するか否かの調査を行い、その結果や届出事項等を発注者に書面で説明する。 また、上記結果等を工事場所に掲示するものとする。 受注者は石綿含有建材の有無にかかわらず、以下の規模要件のいずれかに該当する場合は、事前調査結果を石綿事前調査結果報告システムにて報告すること。 (1) 躯体部分の延べ床面積が80平方メートル以上の建築物の解体工事 (2) 請負代金が税込100万円以上の特定の工作物の解体工事 (3) 請負代金が税込100万円以上の建築物の改修工事 【石綿事前調査結果報告システム】 <a href="https://www.ishiwata-houkoku.mhlw.go.jp/">https://www.ishiwata-houkoku.mhlw.go.jp/</a> 調査範囲 ・図示 <input checked="" type="radio"/> (工事範囲内) 貸与資料（アスベスト分析結果報告書）																					
発生材の処理等	解体に伴う発生材は、関係法令に従い、受注者の責任において場外処分を行うこと。また、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）」において定める産業廃棄物管理表（紙マニフェスト）または電子マニフェストにより管理するものとする。産業廃棄物管理表（紙マニフェスト）で管理した場合は、A票及びE票が送付され次第、その写しを監督員に提出する。電子マニフェストで管理した場合は、運搬終了報告、処分終了報告、最終処分終了報告の通知が届き次第、その写しを監督員に提出する。					石綿含有の有無 石綿含有吹付材除去工事(Ⅱ-Ⅰ 届出対象特定工事) ・有 <input checked="" type="radio"/> 無 石綿含有保温材等(Ⅱ-Ⅱ2 届出対象特定工事) ・有 <input checked="" type="radio"/> 無 石綿含有成形板除去工事(Ⅱ-Ⅲ3) <input checked="" type="radio"/> 有 ・無 ※仕上げ表に図示 石綿含有仕上げ塗材等 <input checked="" type="radio"/> 有 ・無 ※外壁仕上げ塗材																					
材料	特記なき使用材料は全て新品とし、出荷証明書及び材料の品質、性能等の証明となる資料等を監督員に提出すること。 JIS又はJASマーク表示のある材料又は規格、基準等の規格証明書が添付された材料を使用すること。 F☆☆☆☆材を使用すること。 設計図書に定められた材料の見本を提出又は提示し、材料、仕上げる程度及び色合い等について、あらかじめ監督員の指示又は承諾を受けること。					表示及び掲示 「建築物等の解体等の作業を行うに当たっての石綿ばく露防止対策の実施内容の掲示について」（平成17年8月2日 厚生労働省通知 起案発第0802001号）、 「大気環境中への石綿(アスベスト)の飛散防止対策の徹底と実施内容の掲示について」（平成17年8月19日厚生労働省通知起案発第050809002号）に基づき、 実施内容を見やすい場所に掲示すること。																					
材料検査	受注者は材料の現場搬入の際、使用材料が設計図書に定められた仕様と適合することを確認すること。					作業計画書の提出及び撤去作業 特定建築材料(Ⅱ-Ⅰ1、Ⅱ-Ⅱ2、Ⅱ-Ⅲ3及び石綿含有仕上げ塗材)の除去にあたり、作業開始前に特定建築材料作業計画書を提出すること 撤去に際しては、法令を遵守し、作業計画に基づき各々のレベルに則した方法で適切に行うこと																					
化学物質の濃度測定	空気中に含まれるホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステレン、パラジクロロベンゼンの濃度測定を実施し、報告書により結果を監督員に報告する。試料採取方法は、吸引方式（アクティブ法）とし、1箇所当りの試料は2採取試料を同時採取する。また、分析は厚生労働省「室内空気中化学物質の室内濃度指針値及び標準的測定方法について」に準ずる。 測定時期： 施工前 測定時期： 完成時 測定対象室： 3F 相談室 測定対象室： 3F 配膳室 測定箇所数： 1箇所 測定箇所数： 1箇所					作業完了後の報告 特定建築材料の除去作業完了後の報告 大気汚染防止法18条23第1項に基づき除去作業完了後、速やかに作業結果報告書を発注者へ提出すること。																					
養生	修繕範囲及び既存部分には、塗粉塵等の飛散防止及び破損防止のための養生を適切に行い、破損させた場合は監督員に報告のうえ受注者の負担において現況復旧すること。																										
施工管理	施工に携わる下請負人に関係図書及び監督員の指示を受けた内容を周知徹底すること。																										
工程管理	工程に関しては、学校関係者及び監督員と十分調整を行い施工すること。																										
3. その他	施工時間	施工時間は、原則8:30～17:00までとし、詳細については、学校関係者及び監督員と協議すること。																									
	概成工期	次に掲げる作業は、学校運営に支障がないよう学校と調整し、原則として指定の期間内に完了させること。 (1) 金工室の解体等で大きな騒音が伴う工事は、原則として、夏休み期間（7月19日～8月24日まで）に行うものとする																									
	仮設	内外部における仮囲い位置、資材置き場、工事車両駐車位置等については事前に仮設計計画図を作成し、学校関係者及び監督員と調整を行うこと。 特に避難経路等の妨げにならないよう配慮すること。																									
<div><div><div></div><div><div>SAGAMIHARA</div><div>相模原市</div></div></div><div><div></div><div>工事名称</div><div>市立上鶴間中学校給食配膳室修繕</div></div></div> <div><div>課長</div><div>担当課長</div><div></div><div></div><div>担当</div><div></div></div> <div><div>縮尺</div><div>設計年月日</div><div>2025.04</div></div> <div><div>図面名称</div><div>特記仕様書</div></div> <div><div>図面番号</div><div>01</div><div>A</div></div>																											



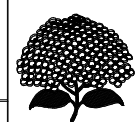
案内図 S=1 : 6000



配置図 S=1 : 750

*SAGAMIHARA*

相模原市



市立上鶴間中学校給食配膳室修繕

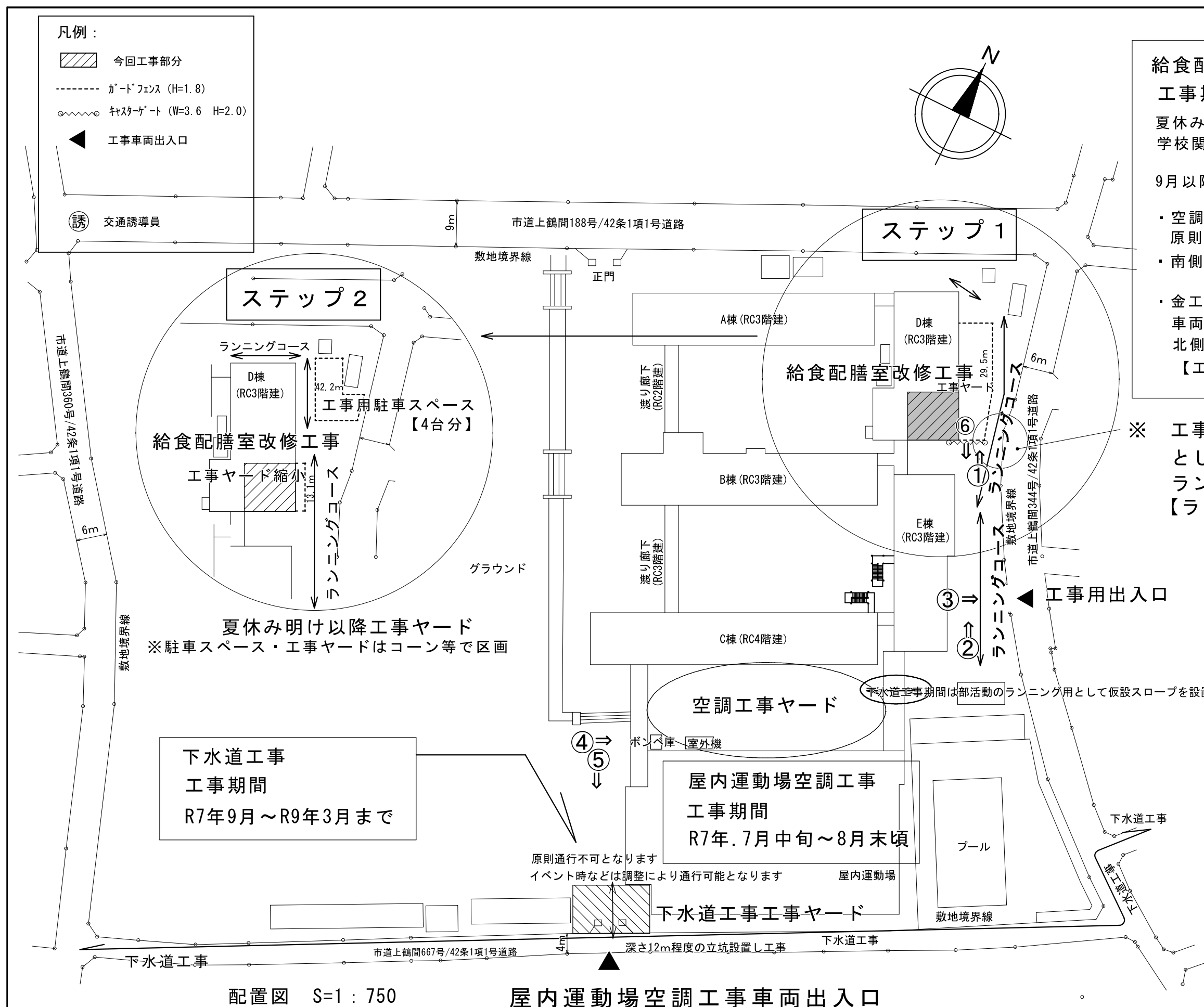
課 長	担当課長			担 当

縮尺	1/600	1/750
設計年月日	2025. 04	

図面名称	案内図・配置図
------	---------

図面番号	02
	A





※南側前面道路は一定期間、車両通行止めとなり、歩行者のみの通行となります

屋内運動場空調工事車両出入口  
7月中旬から8月末（下水道工事が始まるまで）  
9月以降、原則出入り不可

給食配膳室改修工事

工事期間

夏休み期間中は金工室横が工事ヤードとなるため  
学校関係者車両は一旦、空調工事ヤードに移動となります

9月以降の下水道工事開始に伴い

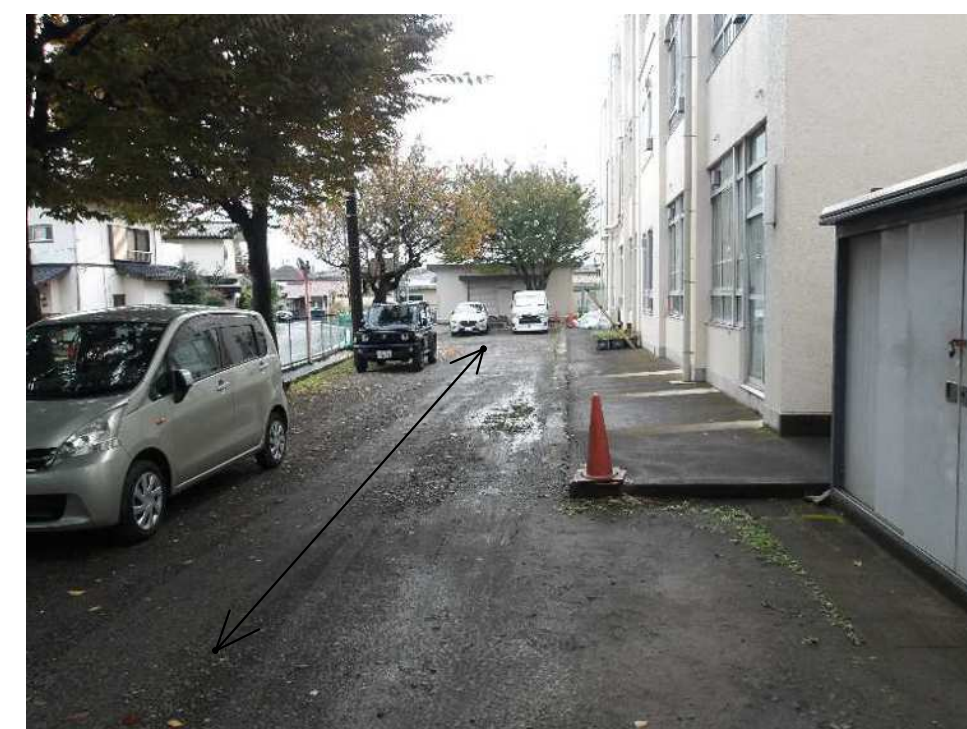
- ・ 空調工事ヤードは撤収し、南門は下水道工事ヤードとなり、原則、出入りが不可能となります
- ・ 南側市道は車両通行止め等の規制が一定期間かかります

- ・金工室横の工事ヤードは縮小し、工事関係車両と学校関係車両との共用となります  
北側4台分程度が工事用スペースとなります  
【工事用車両スペースはコーン等で囲う】

※ 工事期間中も工事ヤード横をランニングコースとして利用するので、確実に安全性を確保してランニングコースを設定する  
【ランニングコース幅は2.0m程度確保とする】



② 工事期間中 工事車両通路（学校関係車両と共用）  
ランニングコース使用



⑥ 工事期間中 工事車両通路（学校関係車両と共用）  
ランニングコース使用

7月中旬～8月末



①ランニングコースのスペース確保【2,000W程度確保】

9月～10月末



## ① 及びランニングコース利用

- ※ 工事期間中も工事ヤード横をランニングコースとして利用するので、確実に安全性を確保してランニングコースを設定する

駐車スペース作業ヤードはコーンで囲う

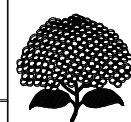


③工事期間中 工事車両通路（学校関係車両と共用）



*SAGAMI HARA*

相模原市



工事名称

市立上鶴間中学校給食配膳室修繕

課
---

担当課長

担 兰
-----

縮尺	
----	--

1/750

設計年月日  
2025. 04

図面名称	
------	--



仮設計画図

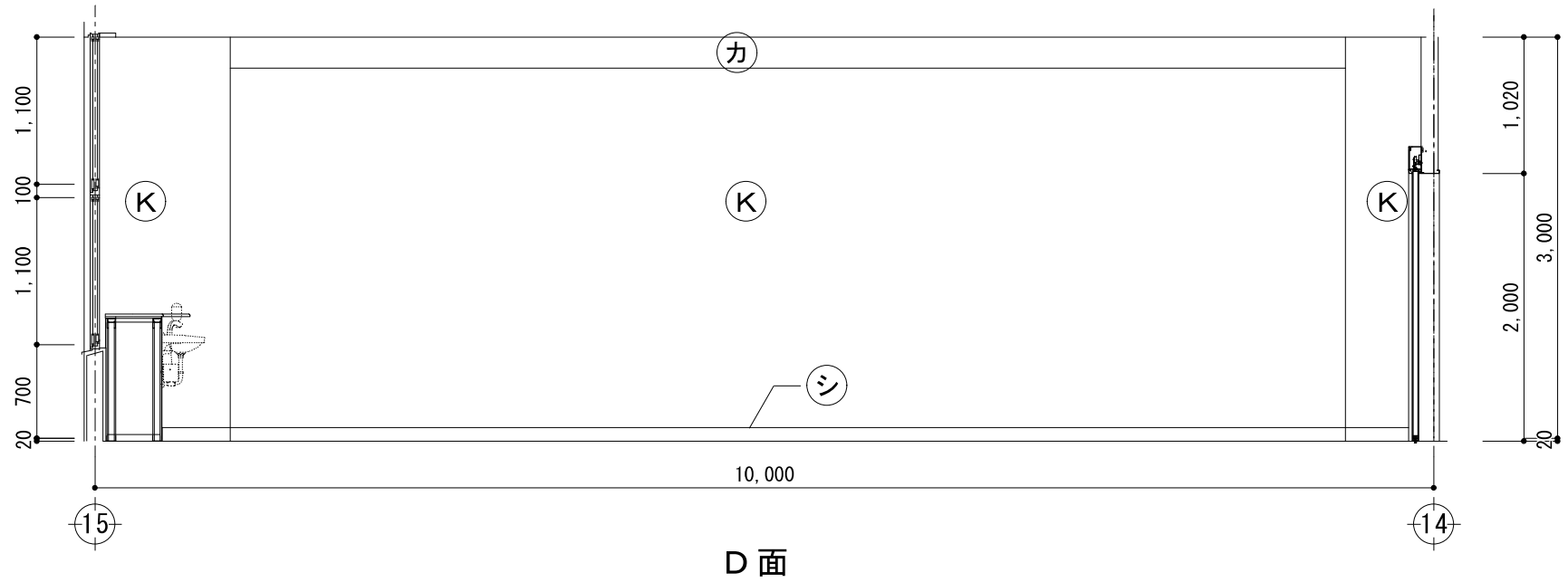
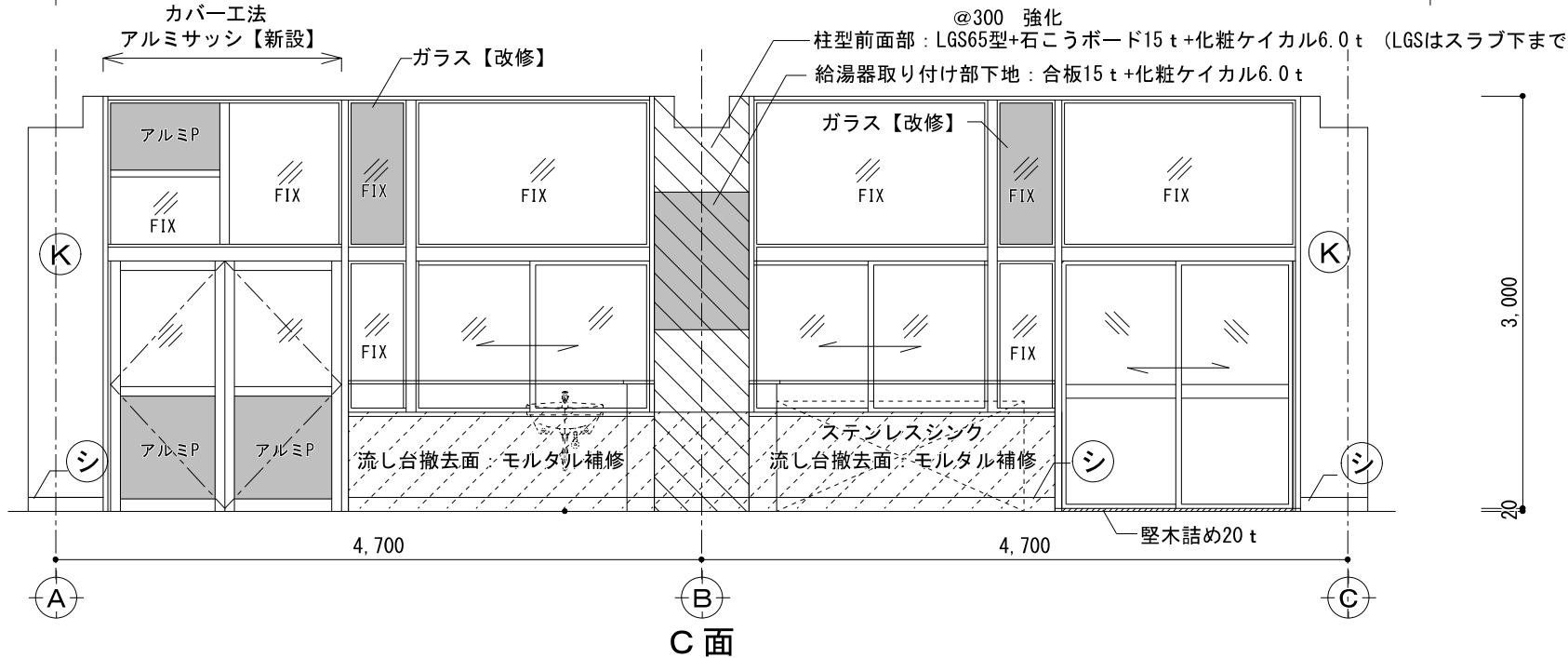
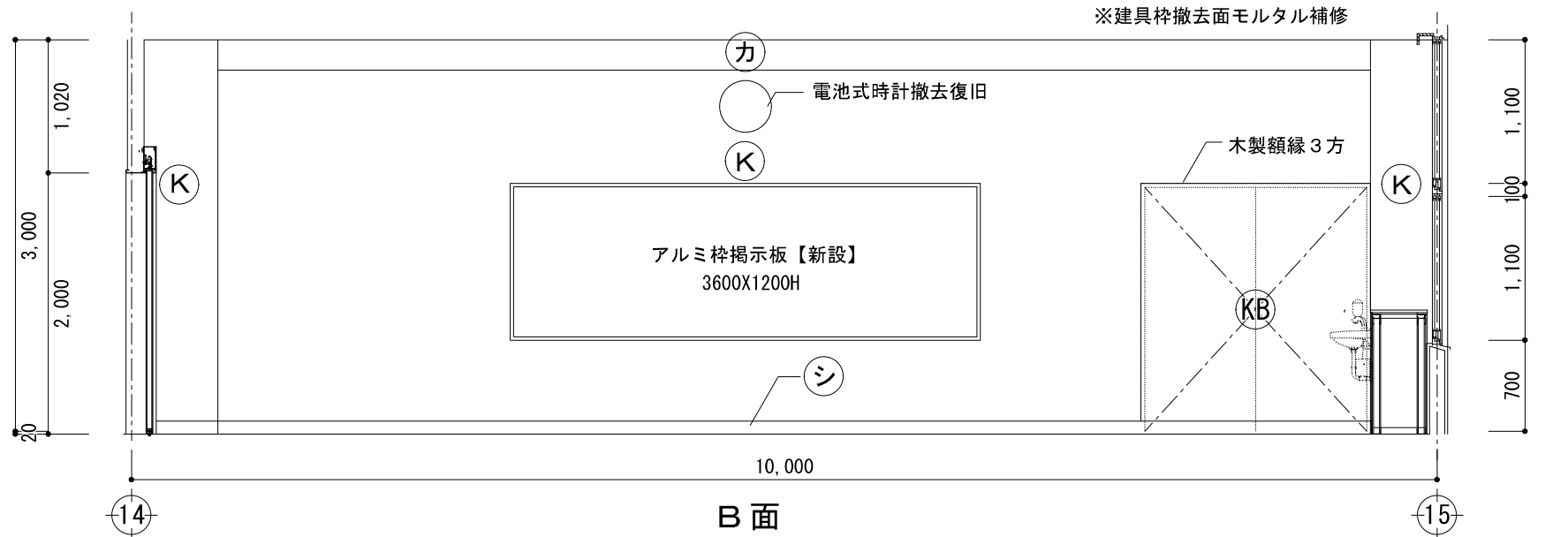
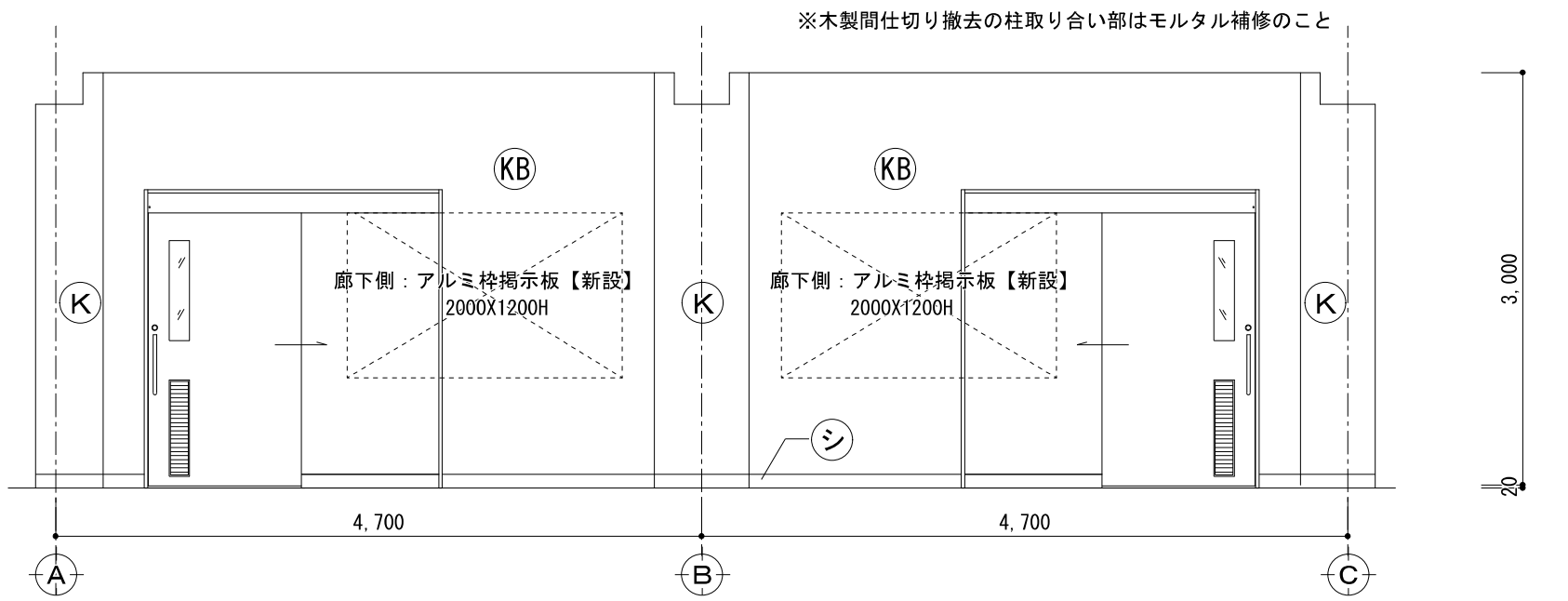
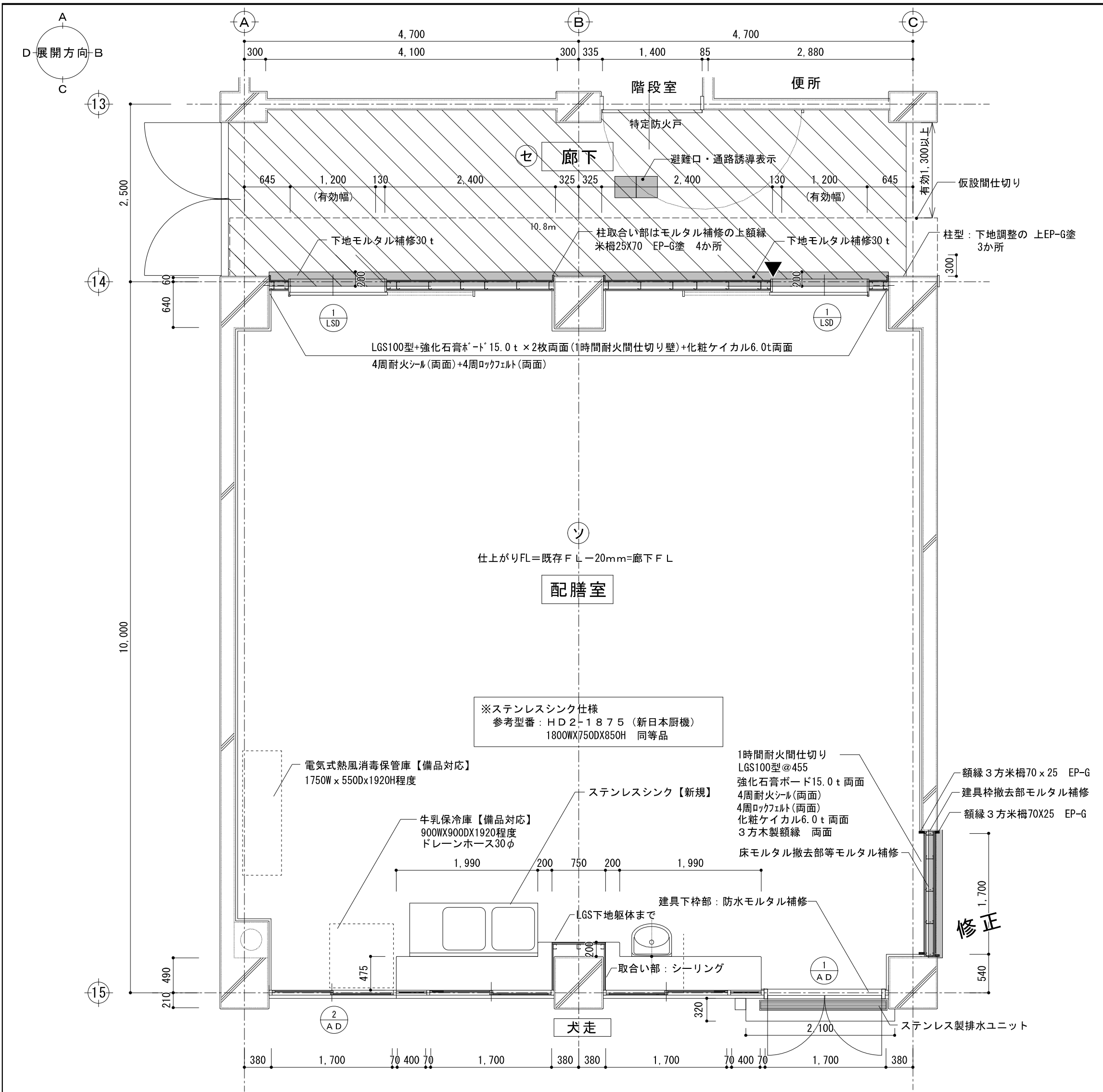
原図サイズ=A 2

図面番号

03  
—  
A



	SAGAMIHARA		工事名称  市立上鶴間中学校給食配膳室修繕									縮尺	図面名称  既存 金工室 平面詳細図・展開図	図面番号  04 A
	相模原市											1/50		



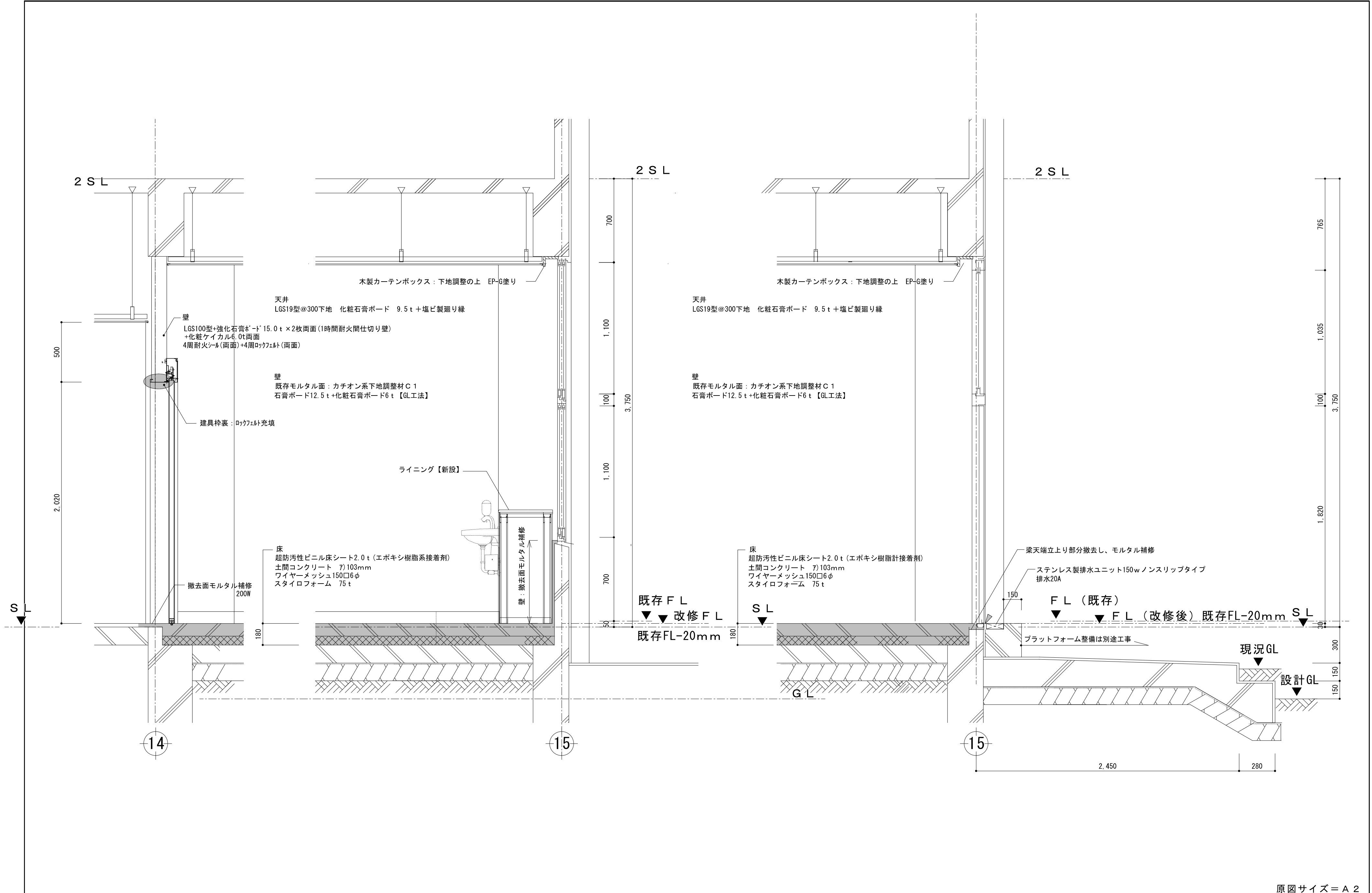
仕上げ表				配膳室			
天井	LGS19型@300下地	化粧石膏ボード	9.5t + 塩ビ製廻り縁	【新設】	(A)	床	下地: スタイロフォーム75tの上 土間コンクリート金ゴテ仕上げ 7)105
	木製カーテンボックス	下地調整の上	EP-G塗り	【塗替え】	(キ)		ワイヤーメッシュ 150口6φ 仕上: 超防汚性ビニル床シート2.0t
梁型	モルタル金ゴテ	既存下地調整の上	EP-G塗り	【塗替え】	(カ)	巾木	ビニル巾木100h
						▼	突き出しサイン【新設】
壁	既存モルタル面	カチオン系下地調整材C1		【新設】	(K)	仕上げ表 廊下	
	石膏ボード12.5t+化粧石膏ボード6t	【GL工法】		【新設】	(KB)	床	既存モルタル面下地調整の上 長尺塩ビシート2.0t
壁	LGS100型+強化石膏ボード15.0t×2枚両面	(1時間耐火壁)	+化粧ケイカル6.0t両面	【新設】		巾木	ソフト幅木100h
	4周耐火シール(両面)	+4周ロクワルト(両面)				柱	モルタル金ゴテ 既存下地調整の上 EP-G塗り











原図サイズ＝A 2



SAGAMIHARA

相模原市



工事名称

市立上鶴間中学校給食配膳室修繕

課長 担当課長 担当

縮尺

1/20

設計年月日

2025. 04

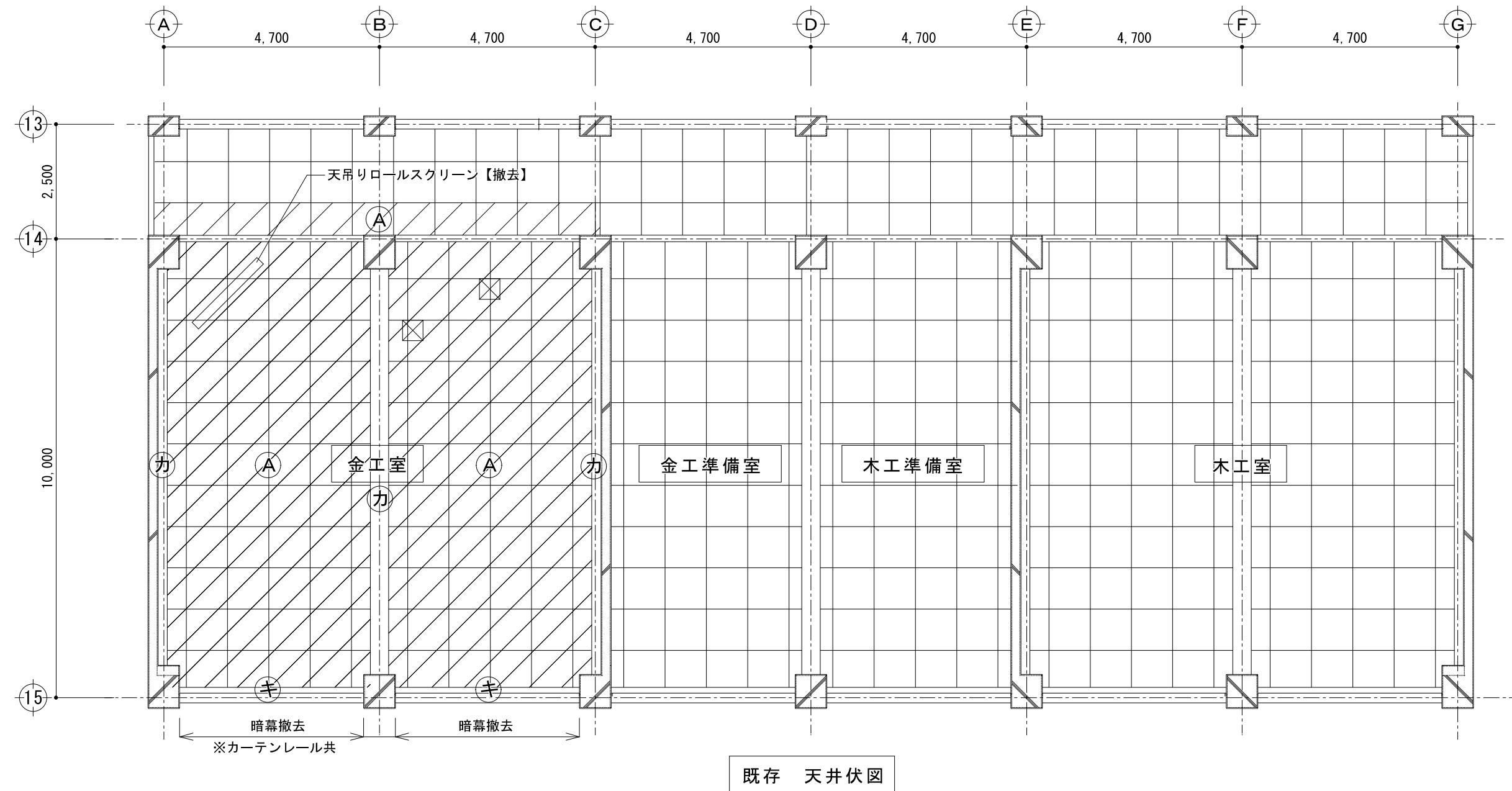
図面名称

改修 矩計図

図面番号

08

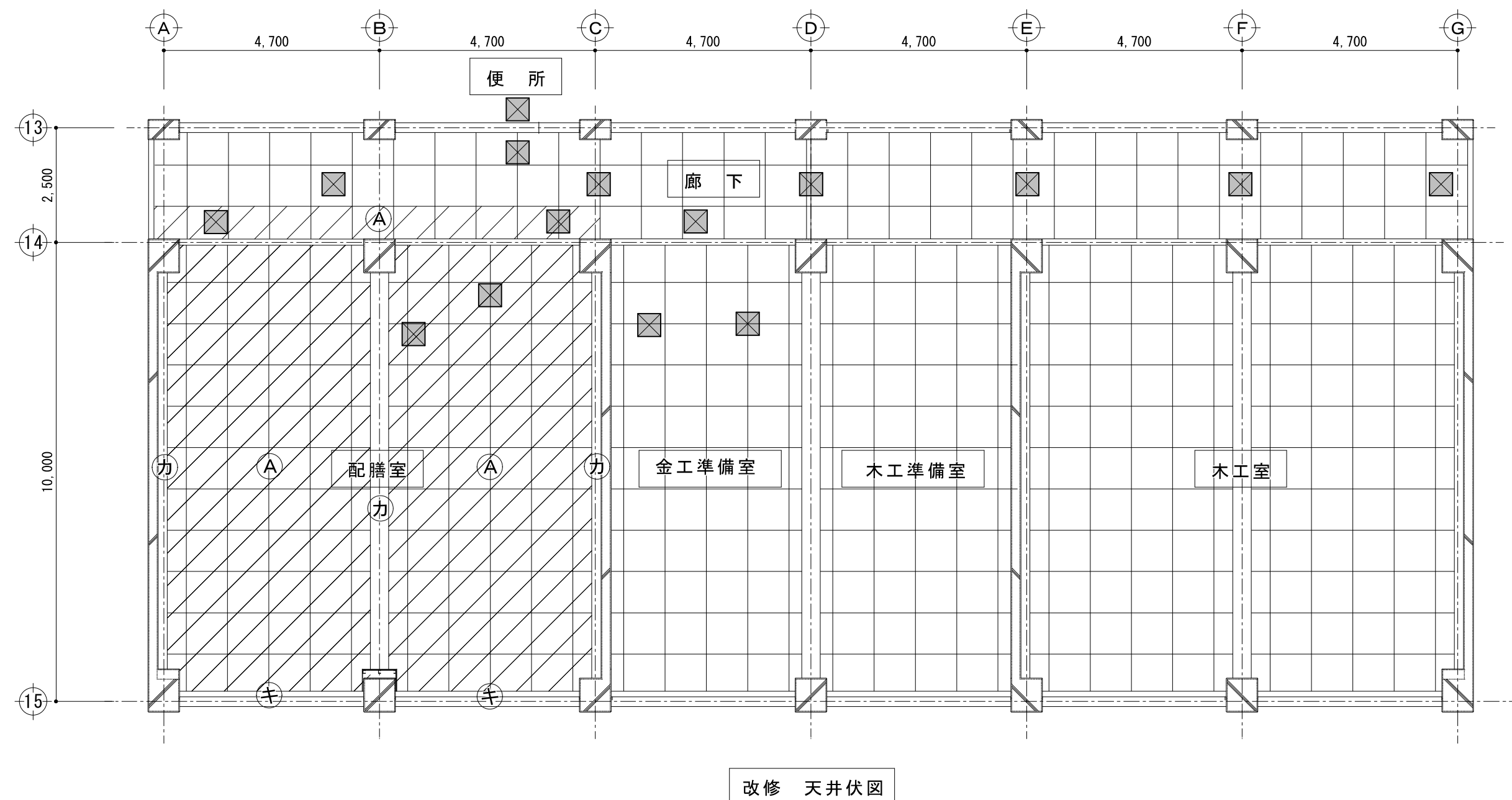
A



仕上げ表 金工室			
天井	下地：LGS19型 @300 化粧せつこうボード9.5t+塩ビ製廻縁	【下地共撤去】	Ⓐ
	木製カーテンボックスSOP	既存のまま	Ⓚ
	暗幕撤去 ※カーテンレール共	【撤去】	
梁型	モルタル金ゴテ VP	既存のまま	カ
	天井点検口 450口	【撤去】	

天井撤去範囲

天井吊りロールスクリーン1600WX480H【撤去】



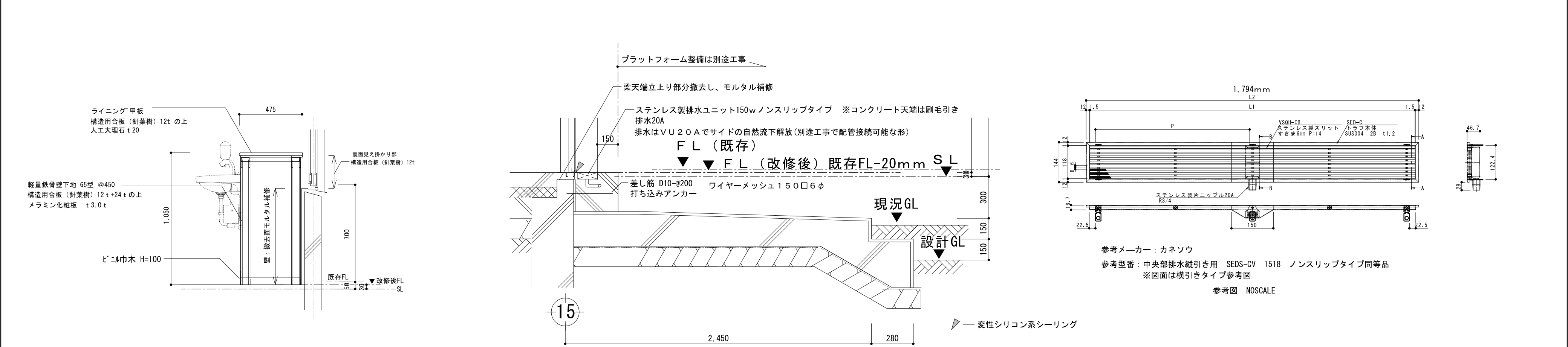
仕上げ表 金工室 ⇒ 配膳室			
天井	下地：LGS19型 @300 化粧せつこうボード9.5t+塩ビ製廻縁	【新設】	Ⓐ
	カーテンボックス：下地調整の上EPG塗	【塗り替え】	Ⓚ
梁型	下地調整の上 EPG塗	【塗り替え】	カ
	天井点検口450口 配膳室2か所 金工準備室2か所 廊下10カ所 便所1か所	【新設】	

天井改修範囲

原図サイズ＝A 2



名 称	型 式	<div><div>1</div><div>LSD</div></div> 軽量鋼製ハンガードア【新設】 2 か所	<div><div>1</div><div>AD</div></div> 既設アルミ製引き違い窓付き引き違いきドア【改修】	1か所	<div><div>2</div><div>AD</div></div> 既設アルミ製引き違い窓付き引き違いきドア【改修】	1か所
形 状						
仕 上	見込	焼付塗装 40	アルミ製			
ガラス	学校用強化板ガラス t=4.0 シーリング留め	ガラス①：複層ガラス 強化トーメイ4mm A6 強化型板4MM ガラス② 強化ガラス4mm アルミパネル3mm シーリング留め  改修部分のガラスはフィルム貼り（乳白）			ガラス② 強化ガラス4mm シーリング留め  改修部分のガラスはフィルム貼り（乳白）	
金 物	SUS引手棒、シリンダー錠、サムターン、戸当たり、 自閉機構（ストップ 付）	レバーハンドル、シリンダー錠、サムターン、戸当たり、 ドアクローザー ストッパー付き				
備 考	シリンダー錠は既存マスターキー合わせ	シリンダー錠は既存マスターキー合わせ				



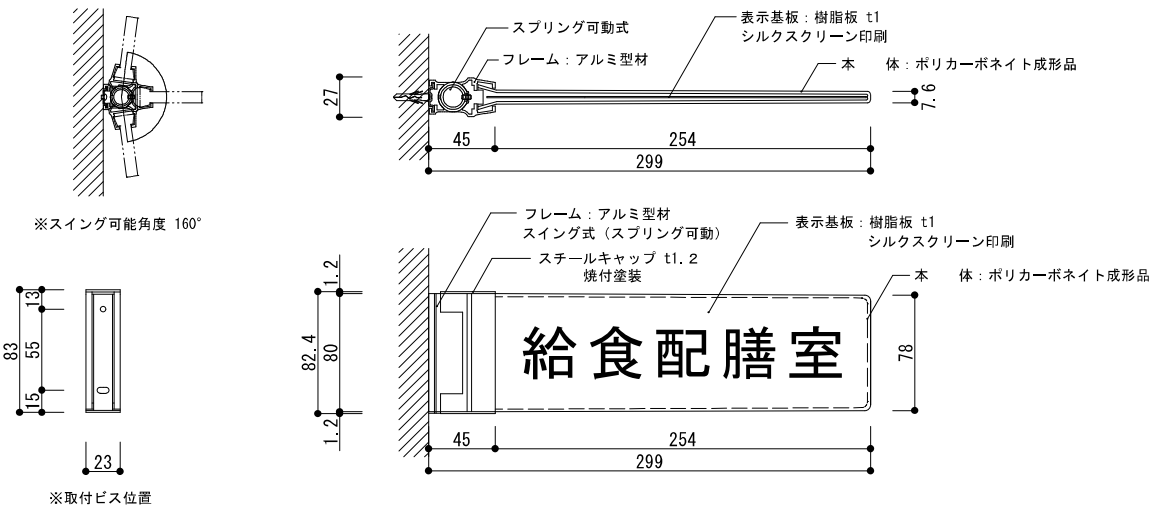
配膳室 手洗い・シンク部ライニング S1/20

ステンレス製排水ユニット S1/20

突出しタイプ（スイングタイプ）

フレーム：アルミ型材  
スプリングスイング160° 可動式  
本体：ポリカーボネイト成形品  
表示基板：樹脂板 t1  
表示方法：シルクスクリーン印刷

※ 室名については施工前に監督員に確認をする事。



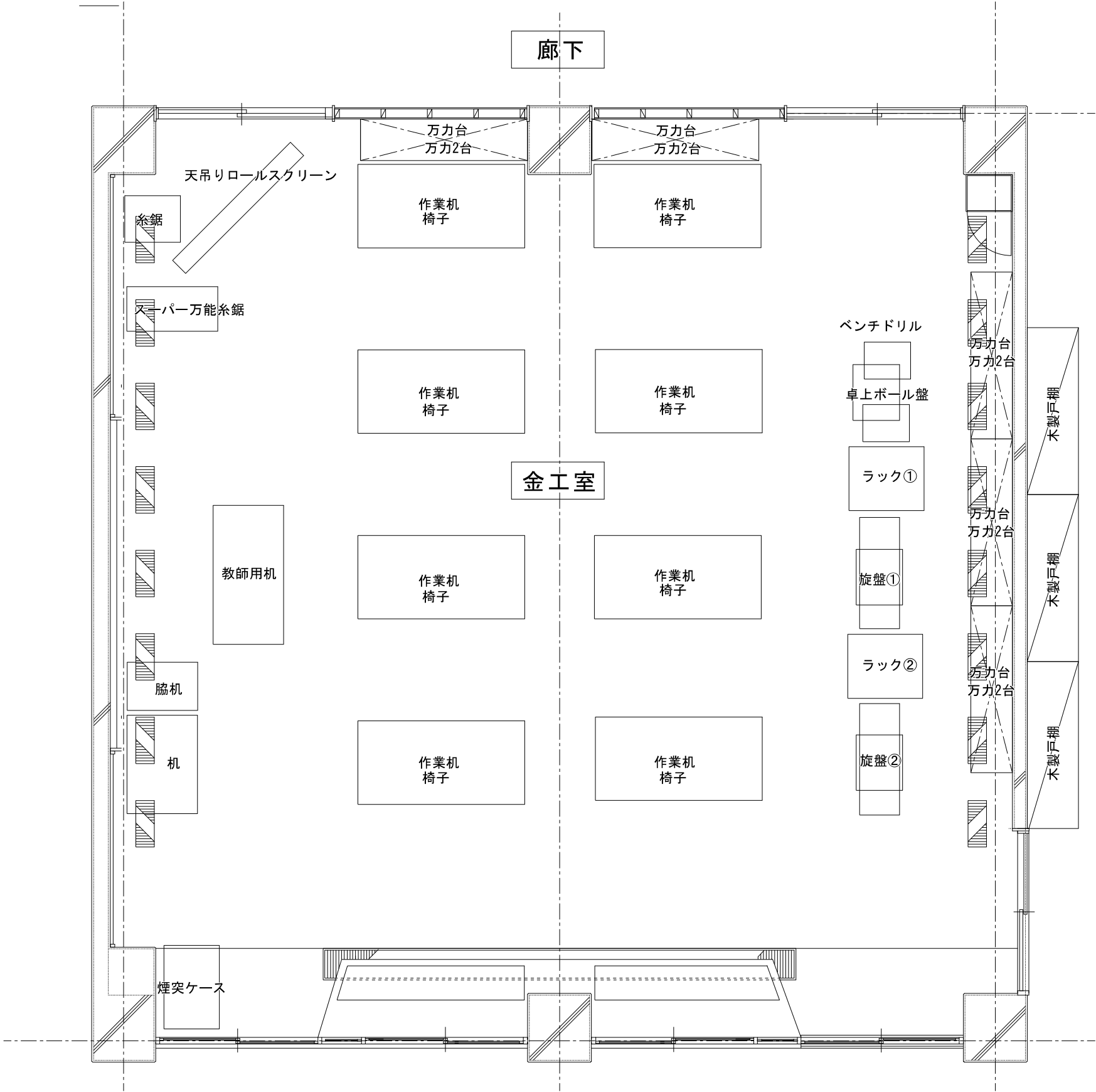
原図サイズ＝A 2

	SAGAMIHARA		工事名称 市立上鶴間中学校給食配膳室修繕								縮尺 1/5 1/20 1/50 設計年月日 2025. 04	図面名称 建具表・雑詳細図	図面番号 10 A





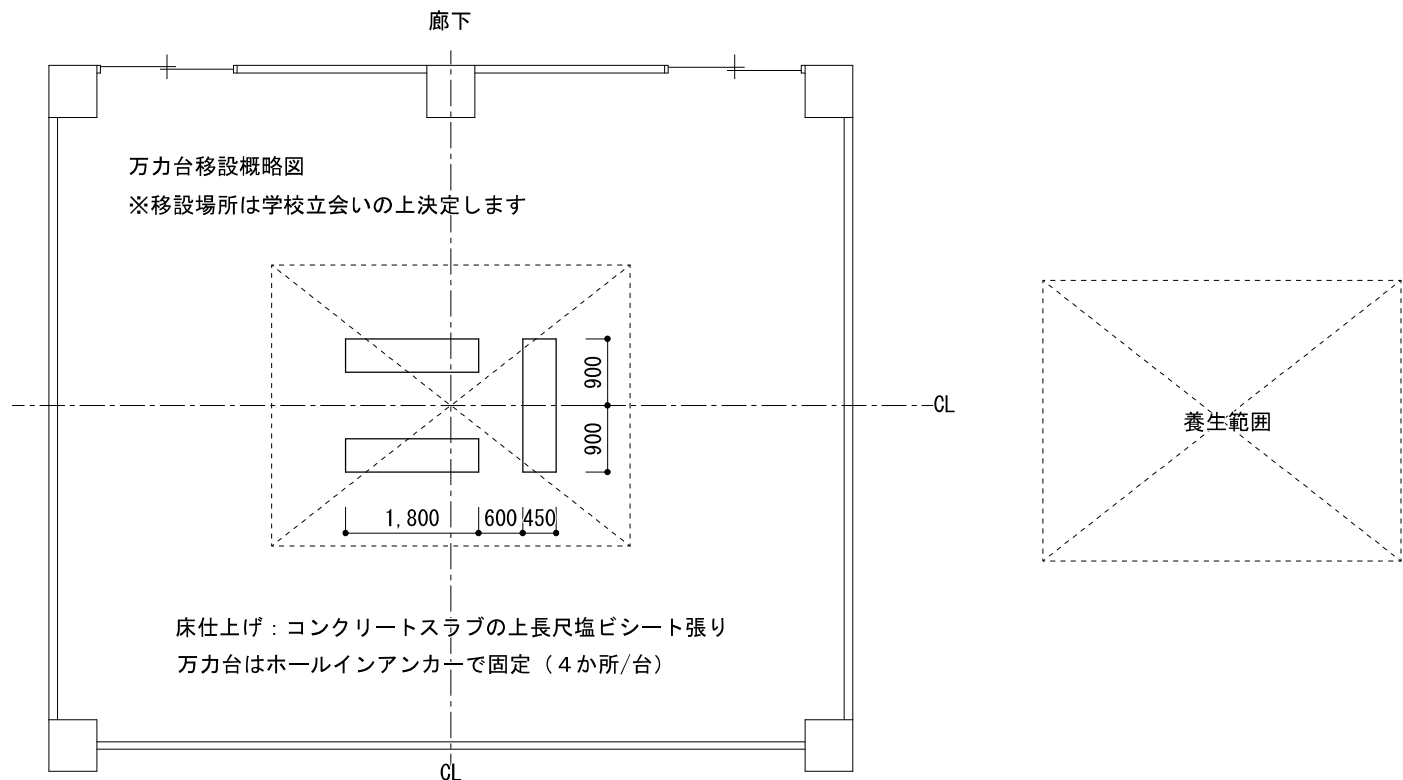




名 称	ラック①	スチール製
改修内容	撤去処分	
大きさ	690WX810DX1310H	
備 考		
名 称		
改修内容		
大きさ		
備 考		

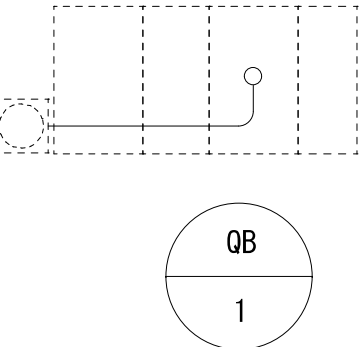
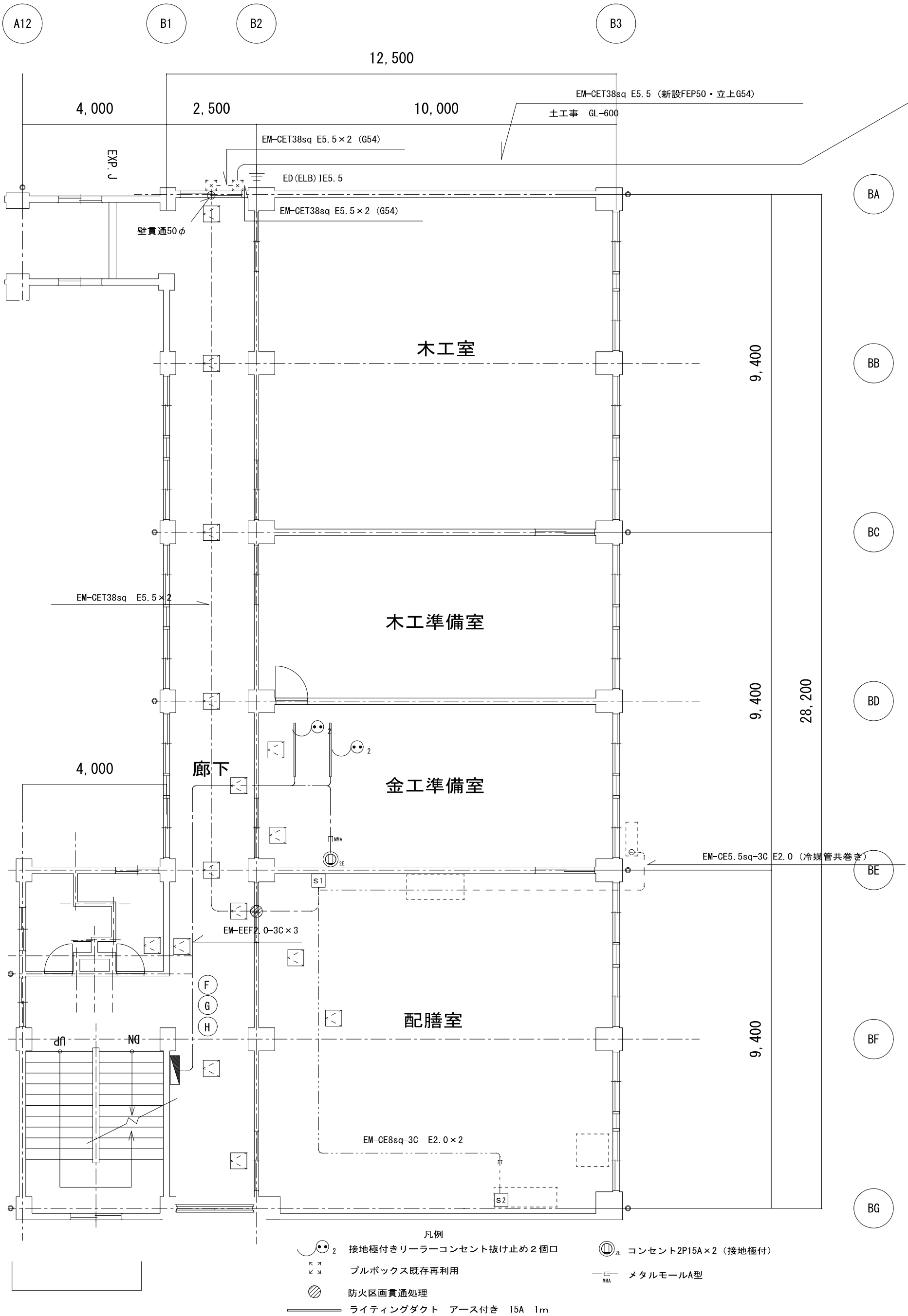
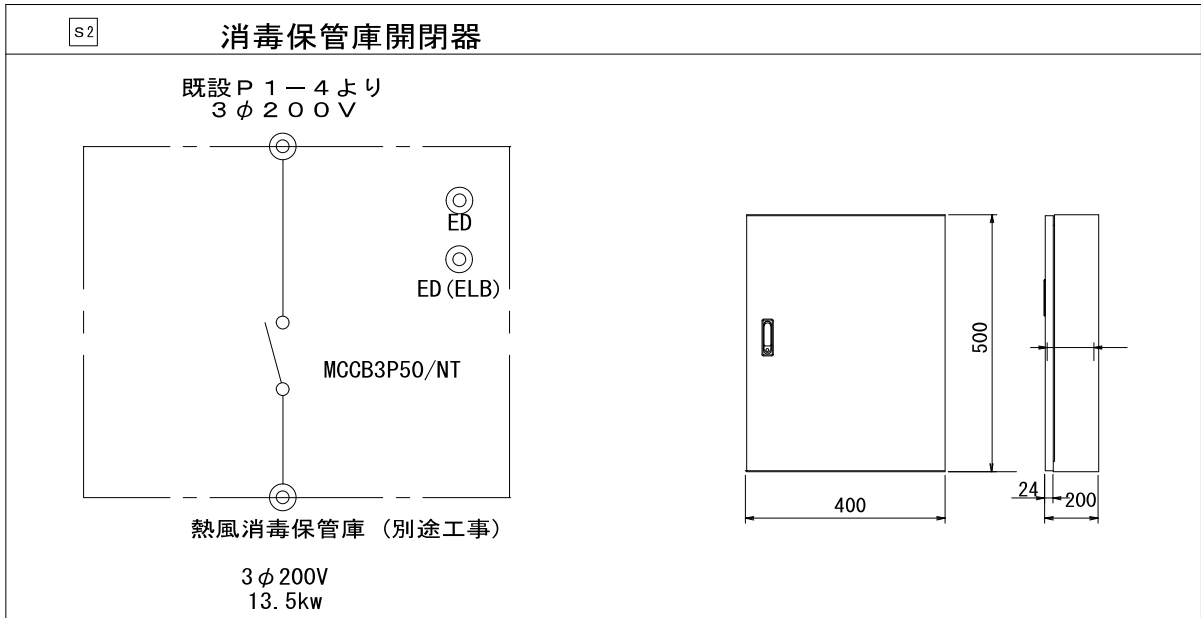
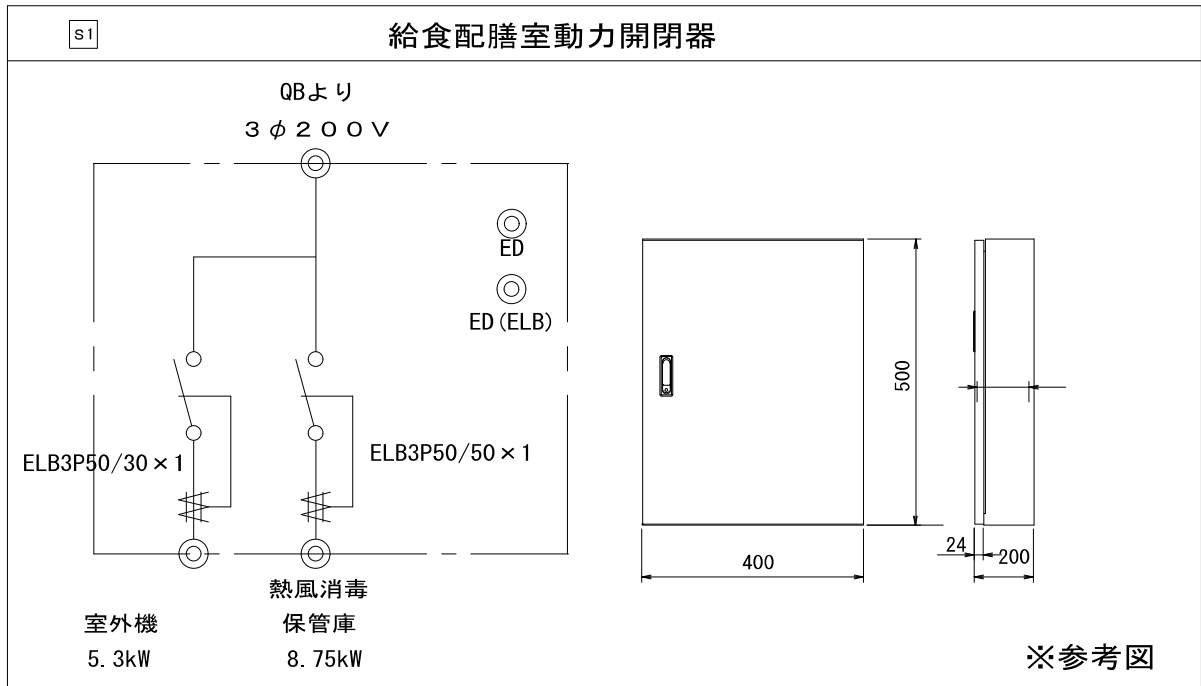
名 称	ラック②	スチール製
改修内容	金工準備室へ移動	
大きさ	780WX500DX1170H	
備 考		
名 称		
改修内容		
大きさ		
備 考		

名 称	天吊リロールスクリーン
改修内容	撤去処分
大きさ	1600WX480H
備 考	
名 称	
改修内容	
大きさ	
備 考	



第 1 美術室 1/100

原図サイズ＝ A 2



(改修)

既設予備 MCB100AF/100ATに接続  
負荷名称を「配膳室盤P-1」とする

天井点検口 450□ 15カ所  
【新設】

原図サイズ=A2



SAGAMIHARA

相模原市



工事名称

市立上鶴間中学校給食配膳室修繕

課長 担当課長 担当

縮尺

1/100

設計年月日

2025.04

図面名称

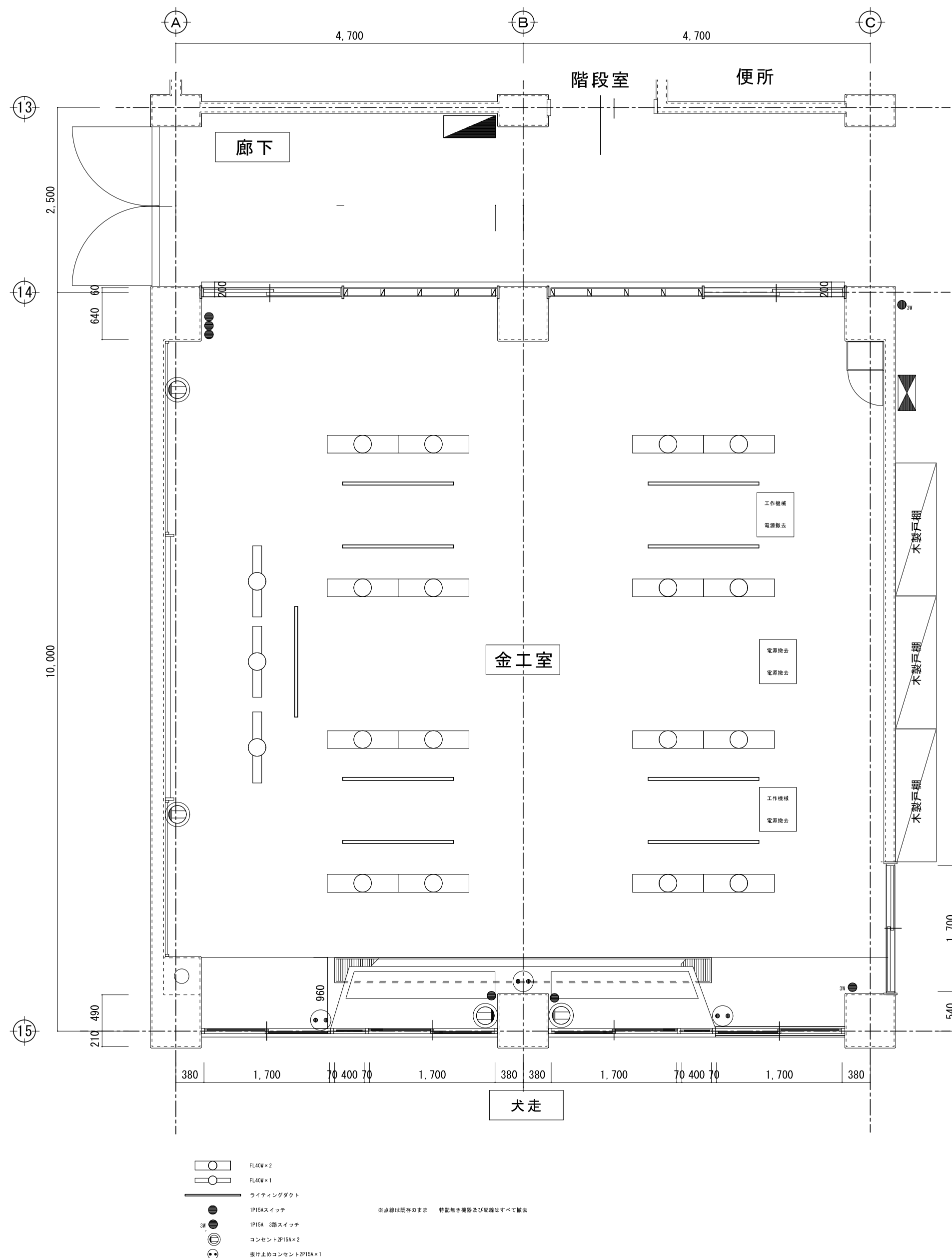
改修 給食配膳室 動力平面図

図面番号

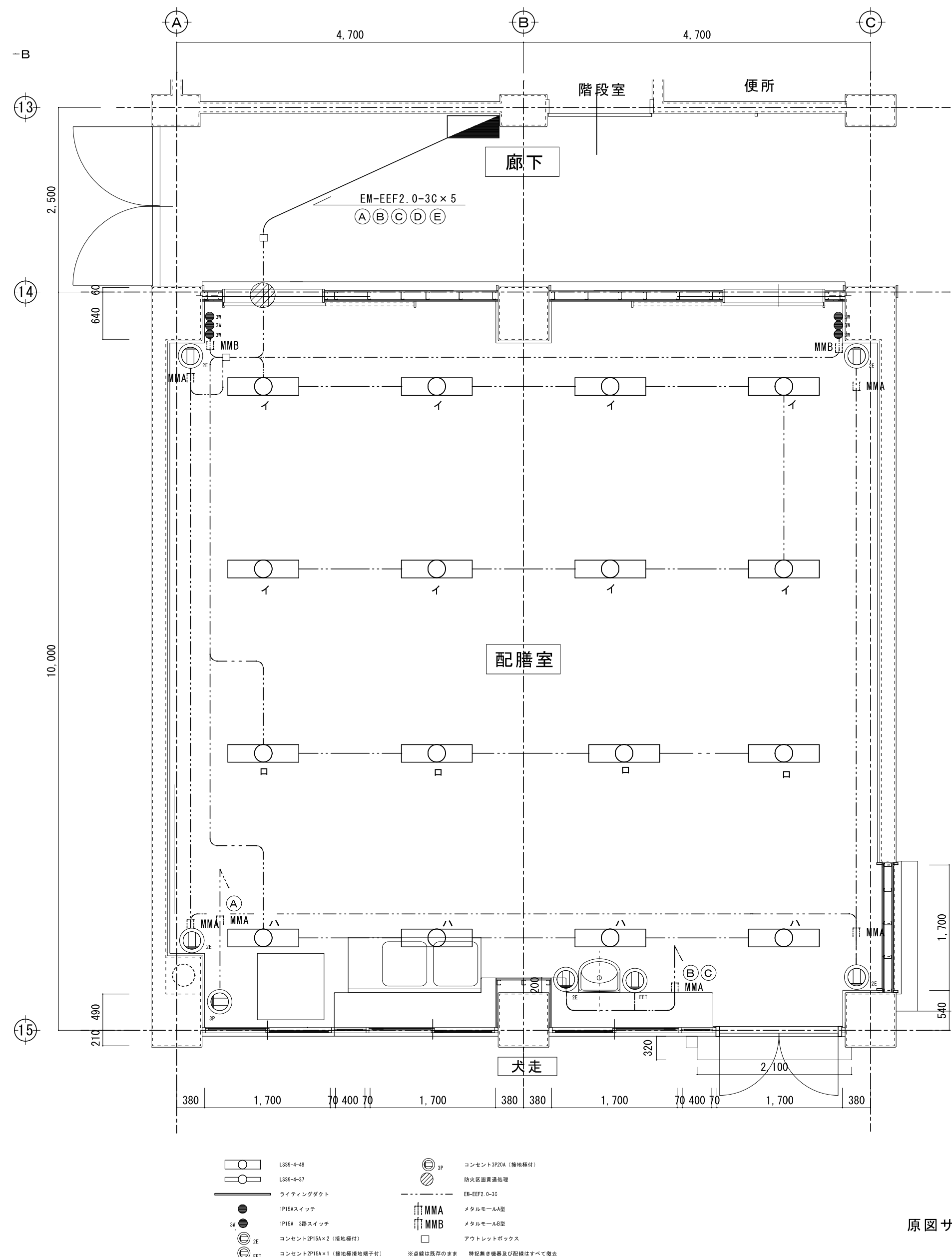
01

E

改修前



改修後



原図サイズ = A 2



SAGAMIHARA

相模原市



工事名称

市立上鶴間中学校給食配膳室修繕

課長	担当課長	担当

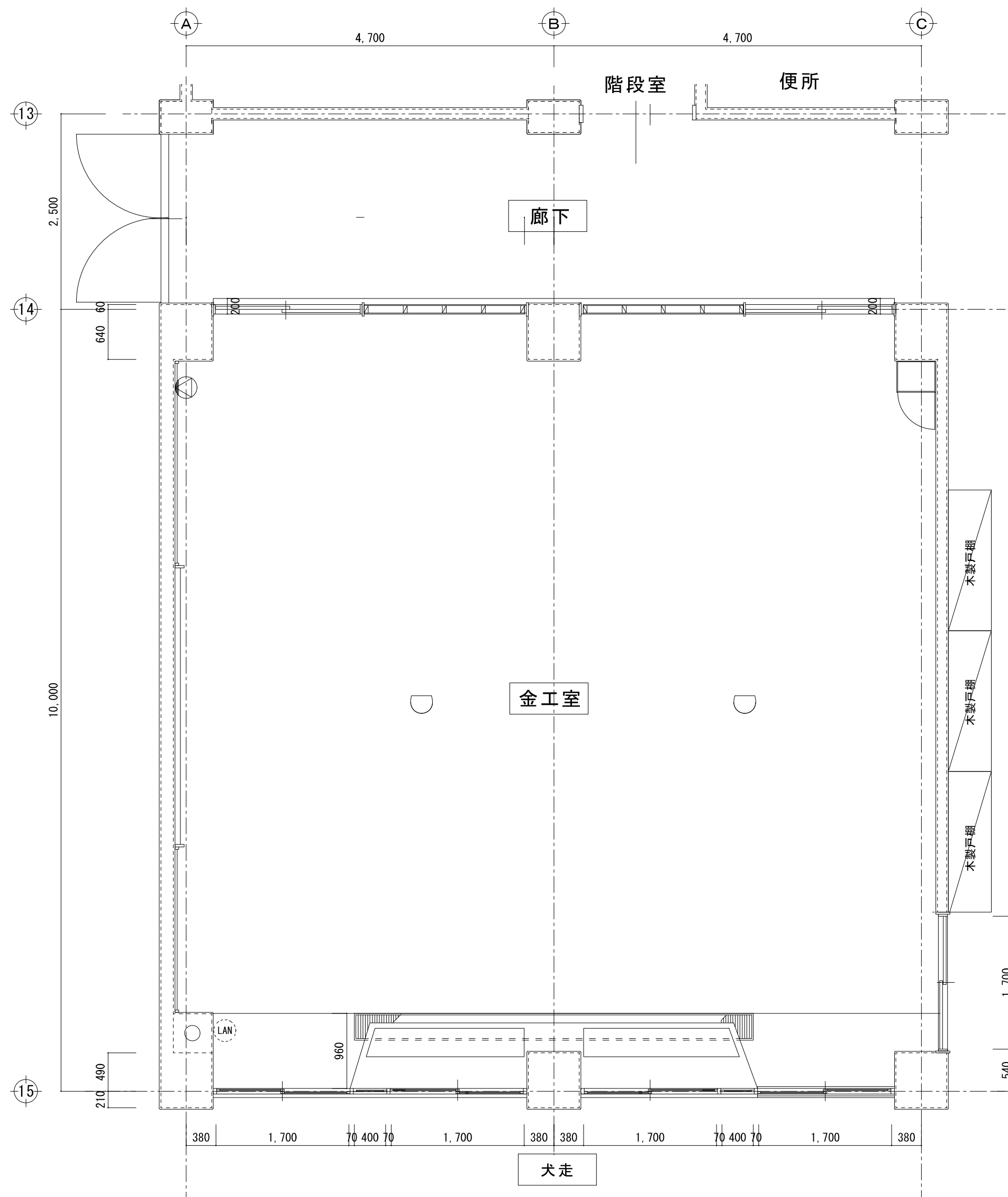
縮尺
設計年月日 2025. 04

図面名称  
既存金工室 改修給食配膳室  
電灯コンセント平面詳細図

図面番号  
02  
E

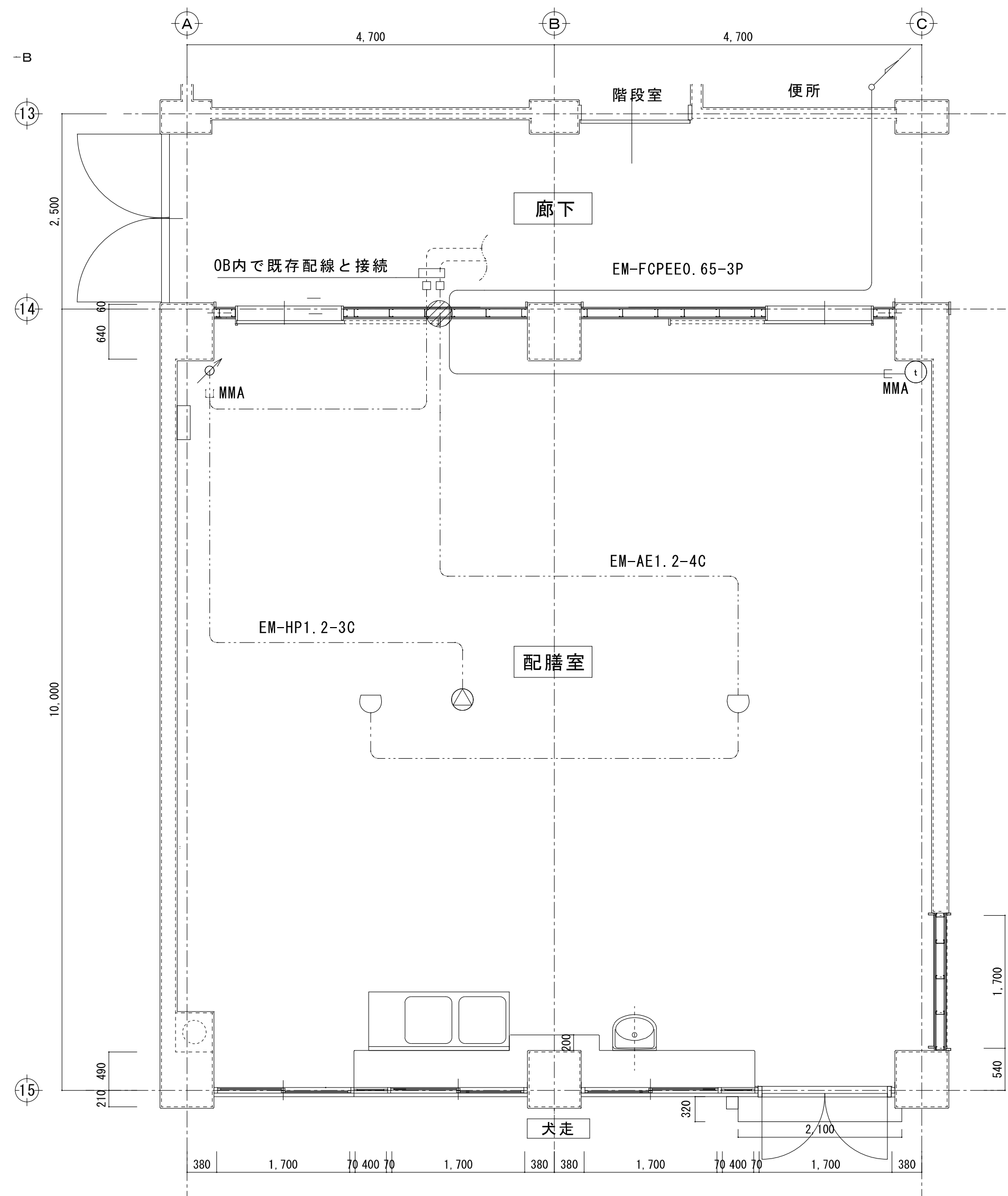


改修前



- LAN LANコンセント (配線含め) 既存のまま再使用
  - TV端子 (配線含め) 既存のまま再使用
  - スポット感知器
  - 壁掛けスピーカー
- ※点線は既存のまま 特記無き機器及び配線はすべて撤去

改修後



- LAN LANコンセント (配線含め) 既存のまま再使用
  - TV端子 (配線含め) 既存のまま再使用
  - スポット感知器
  - 天井埋め込みスピーカー L&R 2R 1R
  - アタッチメント
  - ブラックプレート
  - 防火扉開通処理
- ※点線は既存のまま 特記無き機器及び配線はすべて撤去
- ① インターホン 1周子線 (参考型番T10-1R/2)

原図サイズ = A 2



SAGAMIHARA

相模原市



工事名称

市立上鶴間中学校給食配膳室修繕

課長	担当課長	担当

縮尺
1/50
設計年月日
2025. 04

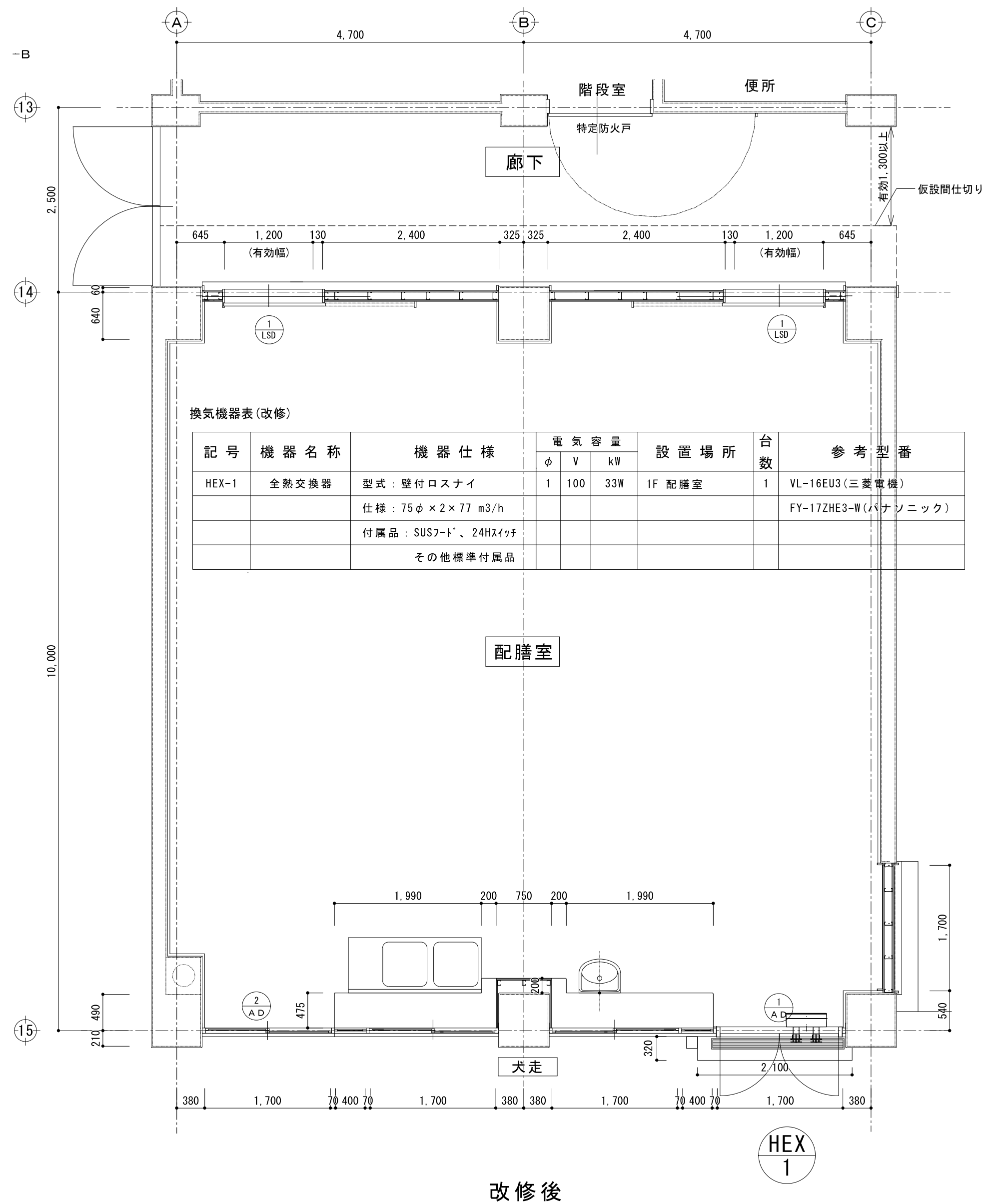
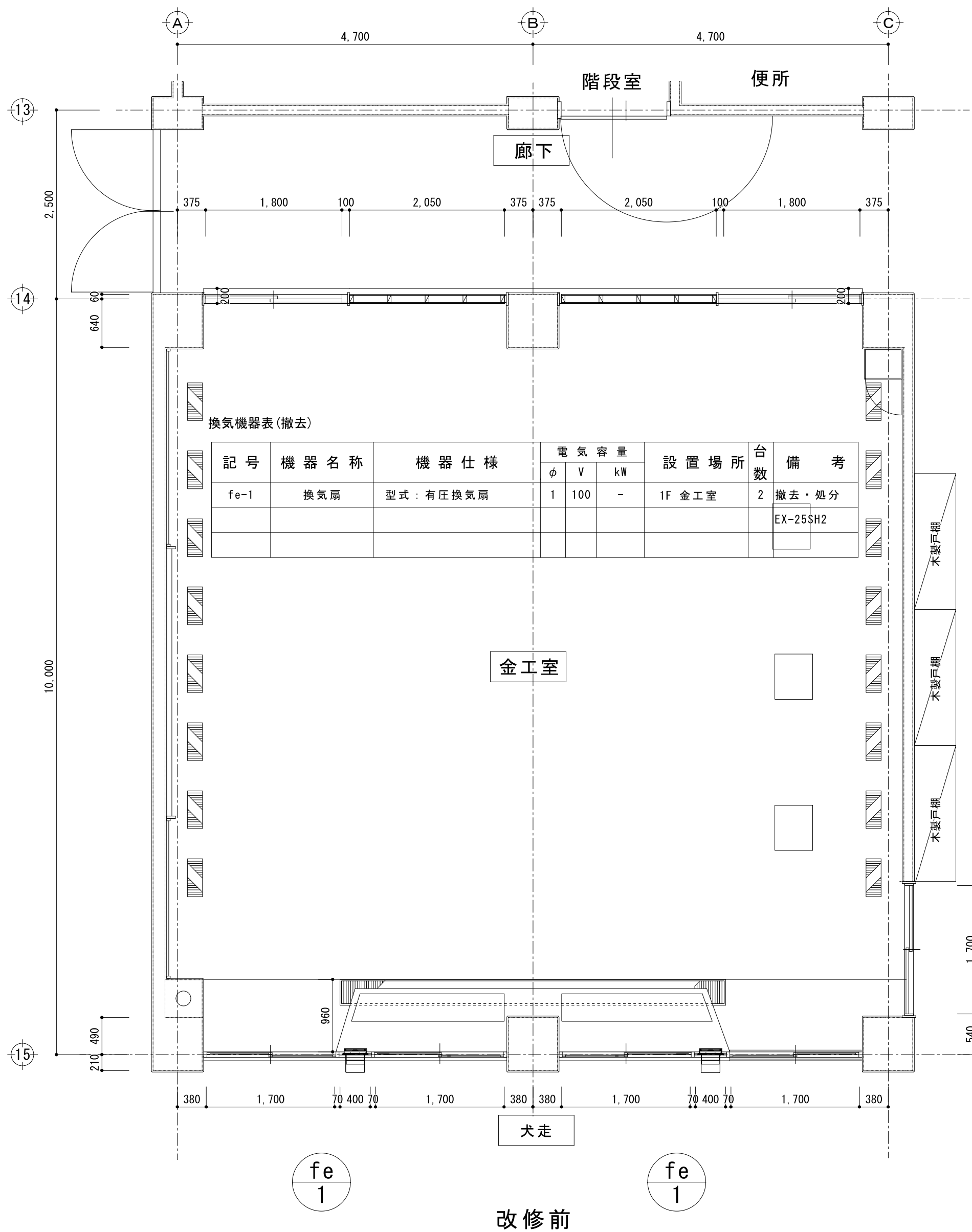
図面名称
既存金工室・改修給食配膳室
弱電平面詳細図

図面番号
03
E









原図サイズ＝A 2



SAGAMIHARA

相模原市



工事名称

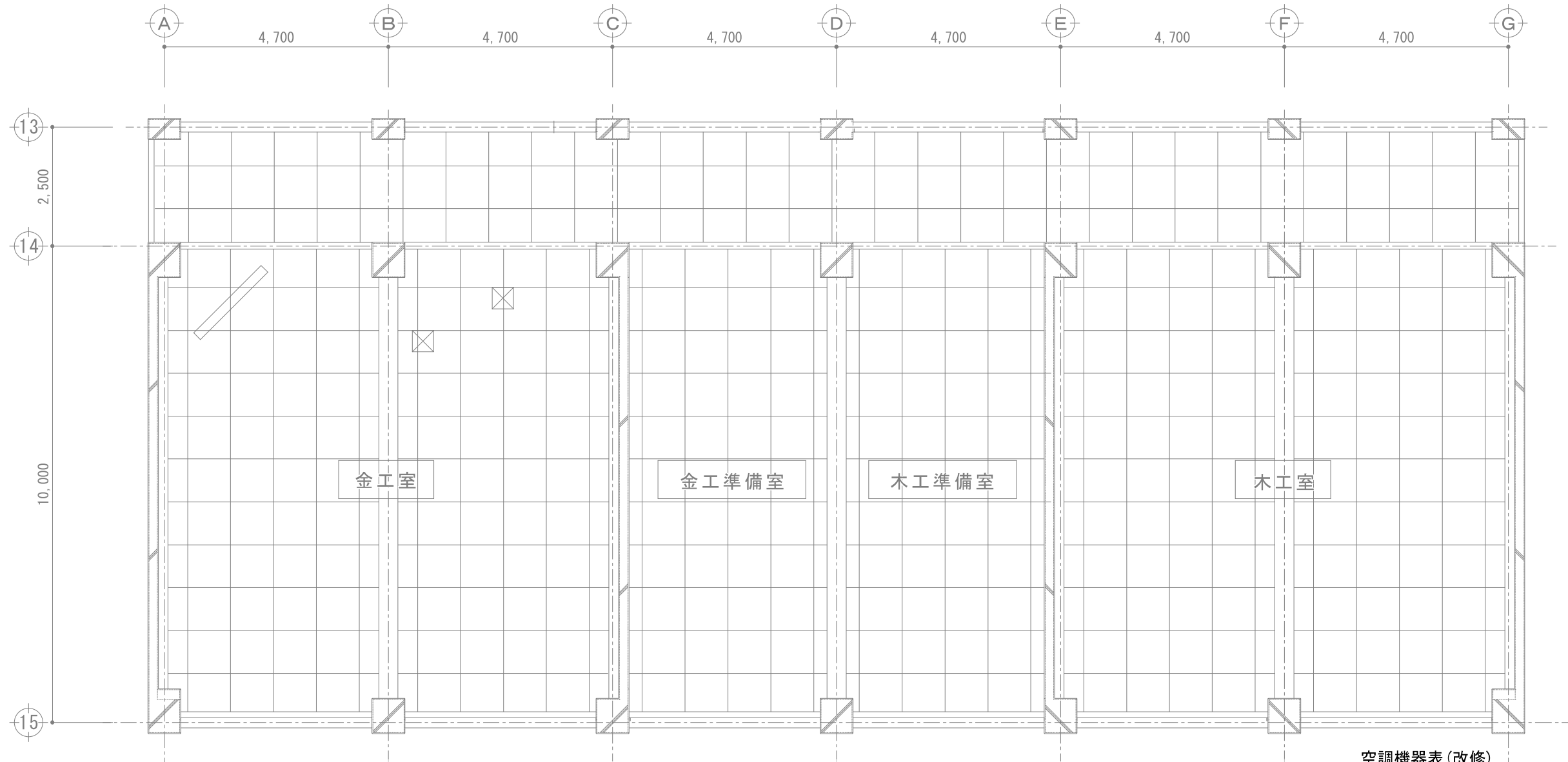
市立上鶴間中学校給食配膳室修繕

課長	担当課長		担当

縮尺
1/50
設計年月日
2025. 04

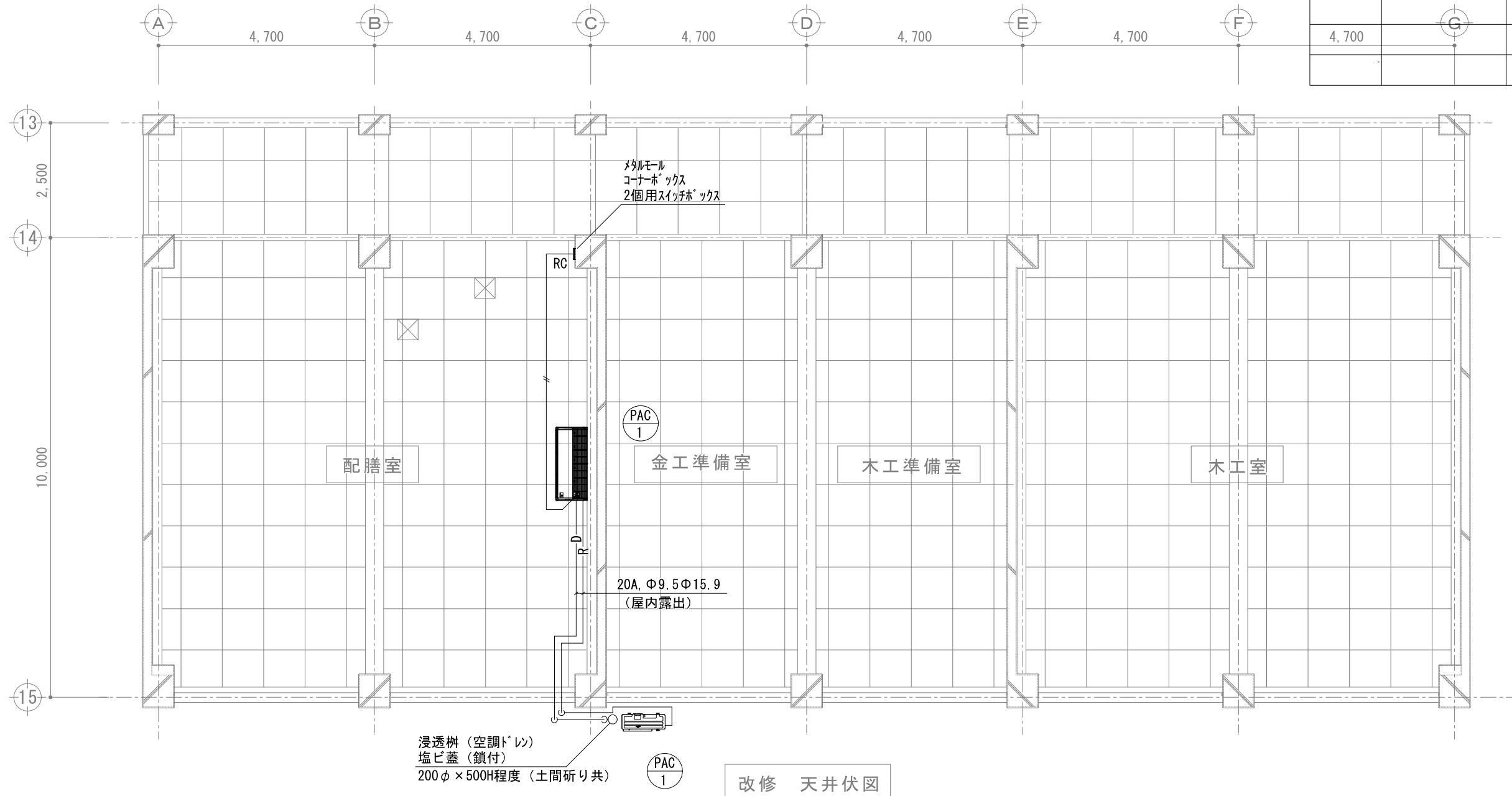
図面名称
既存金工室・改修給食配膳室
換気設備平面詳細図

図面番号
02
M



空調機器表(改修)

記 号	機 器 名 称	機 器 仕 様	電 気 容 量			設 置 場 所	台 数	参 考 型 番
			φ	V	kW			
PAC-1	パッケージエアコン	型式：天吊型 R32	3	200	5.30	1F 配膳室	1	SSRH160C(ダイキン)
	(ペア)	能力：冷房 14.0kW 暖房 16.0kW						RPC-GP160RGH7(日立)
		付属品：ワイヤードリモン、スライフトロック、						PCZ-ZRMP160K4(三菱電機)
4,700		風向調整板、防護ネット						
		その他標準付属品						



凡例

図示記号(種別)		管 種 名 称	施 工 区 分
	ダ ク ト	スパイラルダクト (SD)	屋内一般
	冷 媒 管	断熱材被覆銅管(外装材：樹脂製化粧カバー)	屋内露出
		断熱材被覆銅管(外装材：ガルバリウムラッキング)	屋外露出
	ド レ ン 管	結露防止層付ドレンパイプ	屋内一般
		硬質ポリ塩化ビニル管 (カラーVP)	屋外露出
		硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	土中埋設
	リモコン線	EM-CEE 1.25mm2-2C	屋内一般
		EM-CEE 1.25mm2-2C (マルチモル)	屋内露出

【注記】  
・外壁にアスベスト含有の為、アンカー打設等の作業時は飛散防止措置について事前に報告のうえ、適切な工具及び保護具を着用すること。

原図サイズ＝A 2



SAGAMIHARA

相模原市



工事名称

市立上鶴間中学校給食配膳室修繕

課 長

担当課長

担 当

縮尺

1/100

設計年月日

2025. 04

図面名称

既存金工室・改修給食配膳室

空調設備平面図

図面番号

03

M